毎月1日発行・令和2年（2020年）1月1日発行ー1779号

仙台

●青葉区

市政だより

5区探訪―区制30周年　「仙台の伝統門松」（青葉区）
江戸時代に仙台で飾られた伝統的な門松は、松や竹を組み上げた門のような形が特徴です。市内の文化施設では、これを再現し展示しています（24ページ参照）。

令和2年（2020年）1月

瑞鳳殿（青葉区霊屋下）

特集1　新春市長座談会―仙台の未来を創る若い力 …2
市政トピックス―東部復興道路（かさ上げ道路）が開通 …6
特集2　地域の安全・安心を守る消防団 …8
政令指定都市・区制移行30周年　つなぐ。仙台 …9
1月のお知らせ …10
青葉区のお知らせ …28
休日当番医 …31
古今東西ぐんぐん行きます！ …32

■市役所・区役所などの電話番号

仙台市役所	☎261・1111㈹	太白区役所	☎247・1111㈹
青葉区役所	☎225・7211㈹	泉区役所	☎372・3111㈹
宮城野区役所	☎291・2111㈹	宮城総合支所	☎392・2111㈹
若林区役所	☎282・1111㈹	秋保総合支所	☎399・2111㈹

仙台市ホームページ

https://www.city.sendai.jp/

●仙台市ホームページでは、記事の読み上げや文字の拡大などの閲覧補助機能が利用できます

仙台市広報課 Facebook

https://www.facebook.com/sendaipr/

新春 市長座談会

仙台の未来を創る若い力

株式会社manaby 代表取締役 岡﨑 衛 × 有限会社長谷部漆工 仙台箪笥職人 菅野 裕喜 × 防災士 佐藤 美嶺 × 一般社団法人 Granny Rideto代表理事 桃生 和成

仙台を挑戦の場として選び、各分野で活躍する若い世代の4人のゲストをお迎えし、活動に懸ける思いや今後のまちづくりなどについて、郡市長と語り合っていただきました。

THE６（青葉区春日町）

市長　あけましておめでとうございます。昨年、仙台市は市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年という大きな節目を迎え、次のステージへと歩み出しています。ここ仙台でチャレンジを続ける若い世代の皆さんに、その原動力や将来の展望などについてお話しいただきたいと思います。まず初めに、皆さんの活動内容について教えていただけますか。

岡﨑　私たち株式会社manaby（マナビ）では、オンライン学習を活用して、障害のある方の就労を支援しています。大学在籍中に別の就労支援の会社を立ち上げたのですが、新しい職場に通い始めても、人間関係の悩みなどで働き続けられないケースを見てきて、もっと違う働き方があってもいいのではないかと感じました。そこで、在宅トレーニング・在宅就労を支援する今の会社を設立しました。オンライン学習の教材も自社で開発し、利用者の意見を取り入れながら日々改善することで、より使いやすいシステムを目指しています。

市長　その人が働く場所に合わせるのではなく、多様な働き方を選ぶことができるというのは、これからの時代の大切な視点ですね。桃生さんからは、この座談会の会場として、ご自身が運営されているシェア型複合施設「THE６（ザ・シックス）」をお借りしました。木の温もりのある空間に広々としたデスクやオープンキッチンなどもあって、新たな出会いや発想が生まれそうな素敵な場所ですね！桃生さんは普段どういった活動をされているのですか。

桃生　私は、THE６の企画運営やまちづくりイベントの企画、書籍の編集などを行っています。THE６では、シェアオフィスやミーティング、イベントなどにスペースを貸し出すだけでなく、何かをやりたい人が仲間を増やしたり、新たな一歩を踏み出すお手伝いをしています。例えば、もっと商品の魅力を高めたいという方に、THE６を利用しているデザイナーを紹介してパッケージを見直すなど、人と人をつなぐ、いわば場づくりができればと思っています。

岡﨑衛さん
株式会社manaby代表取締役。大学在籍中から障害者の就労支援に携わる。2016年、現在の会社を設立。1987年、仙台市生まれ

市長　人と人をつなぐことで、個々の活動をパワーアップさせるコーディネーターのような役割は、まちの活性化に不可欠な存在ですね。続いて、佐藤さんは、どのようなきっかけで防災士になられたのですか。

佐藤　きっかけは東日本大震災です。震災の直前に出産し、仙台への引っ越しも決まっていたのですが、被災した仙台に赤ちゃんと一緒に移り住むには何を準備したらよいのか、今までにない不安を感じました。防災士の資格は、自分や家族の備えのために取得したのですが、近くの児童館で機会をいただいたことをきっかけに「ママの立場で考える防災・減災」をテーマに、子育て世代向けの講座を始めました。講座では、例えば小さいお子さんがいるご家庭なら、おやつを買うときに2個買って、1個は備蓄にするなど、家庭ですぐに実践できることをお話ししています。

桃生和成（ものうかずしげ）さん
一般社団法人Granny Rideto（グラニー リデト）代表理事。2008年せんだい・みやぎNPOセンターに入職。2016年に現在の法人を設立。1982年、仙台市生まれ

市長　普段の生活に合った防災の知恵や工夫を伝えることで、ご家庭でも平時からの備えに取り組みやすくなりますね。最後に菅野さんですが、初めから仙台箪笥（たんす）の職人を目指していたのですか。

菅野　祖父が大工をしていましたので、幼い頃からものづくりに興味がありました。定義山の五重塔に感銘を受け、最初は宮大工を志したのですが、弟子入りを希望した棟梁（とうりょう）のもとには職人の空きがなく、その道は諦めなくてはなりませんでした。その後、古い箪笥の修理を手伝っていたときに、名工が作った仙台箪笥に出会い、その迫力と魅力に衝撃を受け、この道に進むことを決めました。

菅野裕喜（かんの ゆうき）さん
仙台箪笥職人。大工の経験を経て、2006年有限会社長谷部漆工に入社。2019年12月、全国伝統的工芸品公募展経済産業省製造産業局長賞受賞。1983年、京都府生まれ

市長　「仙台」の名を冠した伝統工芸を若い方が継承してくださることは大変うれしいですね。

強みを掛け合わせる

岡﨑　私は防災士の方に初めてお会いしたのですが、どのような活動をされているんですか。

佐藤　防災士の活動に決まった形はないのですが、私は、防災士には行政が発信した防災情報を、住民の方がキャッチしやすくなるよう、地域の中で分かりやすく伝える役割があると思っています。防災のシンポジウムなどに一般の方が参加されることは少ないので、もっと身近に防災の話が聞ける場をつくりたいと思って、活動しています。

佐藤美嶺（みね）さん
防災士。各地で子育て世代向けの防災講座等を行う。仙台市地域防災リーダー（SBL）としても活動。1982年、山形県生まれ

市長　災害時には障害のある方にもいろいろな困難があると感じます。岡﨑さんのところに通って来られる障害のある方と佐藤さんの活動を掛け合わせたら、解決の一歩になりそうですね。

岡﨑　社内で災害対応の研修も行っていますが、障害のある方の状況に応じた対応ができるかといえば、まだ十分ではないと社員全員が感じています。

佐藤　いざというときの対応を、一度でも考えてみたことがあるのと全くないのとでは、災害時の動きが全然違ってきます。私も障害

のある方との関わりについて教えていただきたいです。

桃生　菅野さんが今日持ってこられた「仙台箪笥のオーディオスピーカー」は、ご自身で全て作られたのですか。

菅野　仙台箪笥は、指物（さしもの）、漆塗り、金具の3つの技術で成り立っていて、これも各分野の職人で試行錯誤しながら作りました。実はこのスピーカーは、海外との職人交流事業がきっかけで出会った、大学の先生方との交流から生まれたんです。漆を塗って、磨く作業を繰り返すことで生まれる堅さが音の響きに良い影響を与えるようです。工芸は、地域の文化を「物」に託して伝えるツールと考えています。スピーカーに注目してもらうことで、地元の魅力が伝えられたらと思います。

市長　皆さんのアイデアと技術が結集して、伝統の世界に新たな息吹がもたらされているのですね。

菅野　家の収納が箪笥からクローゼットに移り変わる中で、仙台箪笥の技術を生かして何を作れるか、ということは常に考えています。スピーカーのように外からアイデアをもらうことは、職人自身にもの技術の可能性に気付く機会になります。

仙台から挑戦すること

市長　岡﨑さんは関東でも事業展開されていますが、仙台を拠点にしているのには理由があるのですか。

岡﨑　仕事の量でいえば関東の方が多いのですが、生まれ育った仙台が一番過ごしやすいので、仙台に本社を置いて自分の理想とする企業をつくりたいと思っています。今、若い人が関東に出て行って、厳しい環境の中で実力をつけます。仙台でも若い人が競い合い、研さんを積めるような環境にしたいですね。

市長　菅野さん、桃生さんはどうですか。仙台で活動を続ける意味など聞かせていただければ。

菅野　仙台には長い間住んでいるのでとても愛着があって、仙台と名の付く工芸品に出会い、仕事としていることに誇りを持っています。地元の人たちの感性で受け継がれてきた工芸品を、地元に根付いた人間が作ることで伝わる、説得力のようなものがあると信じています。今後もこの地域で仙台箪笥を作り続けていたいと思っています。

桃生　私は、生まれが仙台、育ちが福島、大学が岩手です。この3県が、東日本大震災で特に大きな被害を受けたことが大きいですね。大災害を経て、価値観が変わった仙台・東北だからこそ、東京にはない新しいもの・ことが生み出せるのではないでしょうか。中でも仙台は、東北各地をつなぐ結節点の役割を持っていますし、分母も大きいので、いろいろな掛け算ができると思います。私自身もジャンルにこだわらず、もっと横断的に「つなぐ」という役割を極めていきたいです。

市長　人とのつながりは、生きていく上でも社会活動をしていく上でもとても大切なことです。行政としてもそれぞれの経験や考えを掛け合わすことで、相乗効果を生み出せるまちづくりをしていかなくてはなりません。佐藤さんは、仙台出身ではありませんが、今の活動を支えている思いなど何かありますか。

佐藤　私は自分の住む地域を大事にしたいという思いで活動しています。同時に、防災関連の会社で働いたり、新しい制度や防災対策などを勉強したりしながら、最新の情報と地域の特性を押さえつつ、防災対策が地域の中で当たり前になるようにと思って活動しています。

築40年以上の建物をリノベーションして、平成28年にオープンしたTHE６

菅野　仙台・東北で活動し続けるためにも、自分たちがやっていることを知ってもらえる場が欲しいです。東北の玄関口として、東北全体を知ることができて、地域に根付く工芸や文化も見て学べる、工芸館のような場が仙台にあれば、職人の思いも伝わりやすいと思うのですが。

岡﨑　伝統工芸を知ってもらうきっかけとして、THE６みたいなスペースに職人が集まって伝統工芸を紹介する、ものづくりを体験するような場はどうでしょうか。

市長　なるほど！興味深いですね。

佐藤　私のように転勤や結婚で仙台に来ると、地元のことを学ぶ機会はなかなかないので、そういう場があったらうれしいです。

桃生　関西では中心部でも若い人が比較的安い家賃でお店などを始められますが、仙台ではそれが難しい。空間や車などをシェアすることも増えていますし、都市部の空きスペースの有効活用や古い建物のリノベーションなど、発想の転換も必要かなと思います。

岡﨑　行政に頼りきりにならず、民間が自身の力を発揮することも大事ですね。

佐藤　行政が企業や市民をつなぐという視点の支援があってもいいのかなと思います。さまざまな自治体に住んできましたが、仙台はやりたい、何とかしたいという思いを持った方が多いですね。市民がやりたいと思うことを行政が一緒に考えてくれたら、一層魅力的なまちになるのではないかと思います。

市長　行政としても直接現場に出向いて、市民の皆さんの活動を知ることが重要だと思っています。課題解決に向けて、柔軟に対応していくことも大切な視点ですね。

挑戦を応援するまちに

市長　市では、これからも人が輝くまちづくりをしたいと考えていますが、今後のご自身や仙台のまちの展望を聞かせてください。

岡﨑　おおむね5年以内に株式上場を目指す「仙台未来創造企業」として仙台市さんに選んでいただいているので、上場を実現したいです。個人的にはベンチャー支援などもやれれば。若い人が仙台に残ろうと思えるように、市内に本社を置く企業の活躍を後押しするような支援がますます広がればと思います。

桃生　テクノロジーは今後、劇的に変わると思いますし、未来の予測がつきにくい時代なので、的確に決断できる力と何事にも対応できる柔軟性を身に付けたいですね。まちづくりについては、行政に頼られる存在であると同時に、民間に委ねられるところは任せていただければ。

菅野　私は自分の子どもたちが将来を考えるときに、その選択肢の一つに仙台箪笥の職人という仕事が残っていてほしいと思っています。そのためにもいずれは独立して、自分の力でものを作っていきたいです。

佐藤　ネットワークを全国に広げ、協力し合う関係を築いていきたいです。それから、マンションや企業で防災対策をしっかりとしていることが社会の中で付加価値として認められるように、防災の重要性の理解が進むような活動をしていきたいと思います。

市長　最後に、これからチャレンジしようとする若い人たちへメッセージをいただけますか。

佐藤　何でもやってみたらいいと思います。私も自分から講座をやろうと思って始めたわけではありませんが、意外に面白かったり、人とのつながりが楽しかったりで続いています。何一つ無駄なことはないので、挑戦してほしいです。

菅野　出会ったものを否定せずに一回首を突っ込んでみようという意気込みで、チャレンジすることが大切だと思います。もっと仙台箪笥を知ってもらいたいです！

岡﨑　何かやりたいと思ったときに、仙台は相談できる場もたくさんありますし、困ることはないと思います。自分の気持ちに正直に、やろうと思ったら進むことですね。

桃生　今はホームページやSNSなど、手軽な手段がたくさんあって、チャレンジするためのコストやハードルが低くなってきています。また、自分がやりたいことを仕事にできる方法もこれからもっと出てくると思います。ためらわず新しいことにどんどん取り組んでほしいですね。「自分の心に正直であれ」という感じです。

市長　これからのまちづくりのヒントにもなるお話をたくさんいただきました。皆さんの今後のますますのご活躍を期待しています。ありがとうございました。

仙台箪笥のオーディオスピーカー（中央）を囲んで

市政トピックス

震災復興のシンボル「東部復興道路（かさ上げ道路）」が開通

震災復興計画に基づき、平成26年3月より沿岸部に整備を進めてきた、かさ上げ道路「東部復興道路」が11月30日に開通し、震災遺構仙台市立荒浜小学校で開通式典が行われました。

東部復興道路は、県道塩釜亘理線等を約6メートルかさ上げし堤防機能を持たせることで、海岸堤防や防災林と合わせて津波被害を軽減させる「多重防御」の要です。既に完成している避難道路や避難タワーとともに、沿岸部の住民の安全を支えています。東部復興道路東側の集団移転跡地は、民間事業者による利活用が行われ、公募した土地の9割以上で事業候補者が決定。観光施設などの整備が順次進められています。

開通式典には、地元住民や市議会議員、国の機関の関係者など約120人が出席し、郡市長は式辞で「東部復興道路は津波被害から人々の命を守るまさに命の道であり、震災と復興を後世まで伝えるシンボル」と述べました。また、高砂中学校3年生の4人が東部復興道路への「期待の言葉」を発表。松永格（いたる）さんは「今後、地域の防災訓練にも進んで参加したい。震災の伝承や防災の重要性を訴えられるような人間になります」と思いを語りました。

▲荒浜交差点付近。写真の上から下に延びるのが東部復興道路（宮城野区蒲生から若林区藤塚まで、総延長10.2キロメートル）。左右に延びるのが避難道路

市政トピックス

奇跡の井土メダカでつながる地域―六郷東部地区

かつて若林区井土付近に生息していた、固有の遺伝子を持つ野生メダカ「井土メダカ」。東日本大震災の津波によりこの地域から姿を消してしまいましたが、震災の前年、宮城教育大学が研究用に採集していたことで、奇跡的に絶滅を免れました。井土メダカをふるさとである六郷東部地区に返そうと、平成24年に、宮城教育大学と八木山動物公園が「メダカ里親プロジェクト」を開始。現在、市内外の約300組の里親が井土メダカを飼育しています。

▲道路上でのくす玉開きやテープカット後、関係者を乗せた車の通り初めのセレモニーを行いました

地域の方々にも井土メダカに親しんでもらいたいと、11月17日、井土集会所で「ひがろくメダカカフェ」を開催。地域住民やかつて井土地区に住んでいた方など26人が参加し、メダカ復活の経緯や生態、飼育方法などについて学びました。参加者からは「用水路にいたメダカを思い出し、懐かしい気持ちになった」「こんなに貴重なメダカがこの地域にいたなんて知らなかった」などの声も聞かれ、終了後、16人の方々が新たに里親になりました。

▲メダカの里親・丹野明夫さんが手作りしたビオトープを見学しました

メダカは、令和3年度に東六郷小学校跡地にオープン予定の「東六郷コミュニティ広場」に設置するメダカ池に放流される予定です。井土メダカを中心に、地域に新たなつながりの輪が生まれています。

市政トピックス

子どもたちの笑顔のために―いじめ防止シンポジウム開催

いじめ問題を考えるシンポジウム「子どもたちの笑顔のために『おとな』にできること」が11月16日、仙台国際センターで開催されました。

第一部では、徳島県にある鳴門教育大学教職大学院教授・阿形（あがた）恒秀氏による「子どものいじめにおとなとしてどう関わるか」と題した講演が行われました。第二部では、児童生徒、学校関係者、保護者、地域住民がそれぞれの立場で、いじめの防止に向けてできることをテーマに討論。「子どものためのさまざまな取り組みをもっと発信してほしい」「子どもが大人に相談しやすい雰囲気をつくっていきたい」などの意見が出されました。その他、スポーツという切り口からいじめを考える座談会なども行われ、子どもたちが健やかに成長できるよう、学校、家庭、地域が連携して社会全体でいじめ防止に取り組むことを、それぞれが考える機会となりました。

市政トピックス

全市民アンケート結果がまとまりました

市では、令和3年度から開始する新総合計画に関して、8月末から9月末まで全市民アンケートを行い、7368通の回答が寄せられました。

アンケートでは、総合計画審議会で「新たな杜の都」の実現に向けて取りまとめた「7つの重点的な取り組みの視点」に関して、現在の達成度と今後の重要度を尋ねました。達成度については、「躍動する仙台を創る―都心再構築と交流都市づくり」が最も高く、一方で最も低かった「仙台で育つ―子ども・子育て応援まちづくり」では、4割以上の方が「実現できていない」と回答。また、8割以上の方が、7つの項目全てについて、実現に向けた今後の取り組みが重要であると答えました。

仙台の未来に向けて力を入れるべき取り組みについては、「保育サービスや教育といった次世代に向けた事業に重点を置くべき」「交通網の充実や利便性の向上」「ケヤキをはじめとする緑の保全」など、さまざまな観点からご意見が寄せられました。

市では、この結果を踏まえ、新総合計画の策定に引き続き、取り組んでいきます。詳しいアンケート結果は、市役所本庁舎1階市政情報センターなどで閲覧できるほか、市ホームページでもご覧いただけます。

市政トピックス

映画「ラストレター」を仙台シネマに認定

本市出身の映画監督・岩井俊二氏の最新作「ラストレター」が、「仙台シネマ」の第7作目に認定されました。仙台シネマは仙台市を舞台として撮影されるなど、市の観光振興やシティセールスに貢献する作品を認定するもの。本作品は、仙台・宮城で撮影され、本編中に仙台の街が随所に映し出されています。

12月6日、トークネットホール仙台（仙台市民会館）で仙台シネマ認定式が行われ、岩井監督は「撮影中はふるさとを改めて感じられる時間でした。今後も多くの撮影隊が仙台に来て、より有名な映画の街になってほしいと思います」と語りました。

この映画は1月17日から全国公開されます。

3・11震災文庫を読む 26

東日本大震災を語り継ぐため市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊から、よりすぐりの本をご紹介します。

別の角度から見た震災その後

河北新報社論説委員　大和田　雅人

「飯舘を掘る　天明の飢饉（ききん）と福島原発」

佐藤昌明／著
現代書館　刊

福島第一原発事故で被災した福島県飯舘村の現状を、江戸期の飢饉被害と重ね合わせて描いたルポルタージュです。筆者は同村出身の新聞記者。故郷の仲間を訪ねて震災の体験を聞くうちに、忘れられていた天明、宝暦の飢饉と相馬藩の復興策について共通点を見いだします。

飢饉は自然災害、原発事故は人工災害ですが、どちらも奥地の山村への被害が大きく、豊作の夢にかけた村人の暮らしを奪いました。村人の言う「電気が欲しいなら、電気を使う東京に原発を造ればいい」の言葉が胸に響きます。歴史と現代災害を結んだ視点が評価され「第1回むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム優秀賞」を受賞しました。

「被災地選挙の諸相Ⅱ　選挙を通じて考える被災地復興の光と影」

河村和徳・伊藤裕顕／著
河北新報出版センター　刊

東北大学の政治学者である河村氏は、持ち前のフットワークの良さと軟らかい文章で地方政治や行政のありようについて提言を続けています。震災後に行われた被災3県の国政選挙、首長選、地方議員選などを16章に分けて報告しています。

2年半前の仙台市長選、前回の衆院選における野党共闘の実像、大川小学校津波訴訟と石巻市議選などを取り上げ、候補者の主張や戦略が有権者にどう受け止められ、結果とどう関連したのかを明らかにしていきます。

釜石市でのラグビーワールドカップ開催や仙台空港民営化、震災遺構の保存にも紙幅を割きました。2017年に出版した「被災地選挙の諸相」の続編です。

●紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます　問市民図書館☎261・1585

地域の安全・安心を守る消防団
―自分たちのまちは自分たちで守る

地域防災に欠かせない消防団

消防団とは、地域に密着し、住民の安全・安心を守るため各市町村が設置する消防機関。本市には地域ごとに7つの消防団があり、令和元年12月1日現在、2021人（うち、女性132人）の団員が活動しています。

団員は、会社員・主婦・学生などの市民の方々で、年齢や性別もさまざま。普段はそれぞれの仕事や学業に励みながら、地域で火災・地震・水害などが発生すると現場に駆け付け、人命救助や消火、避難誘導などの任務に当たります。平時には、災害に備えた訓練や防火指導、消防資機材の点検なども行っています。また、消防出初式（16ページ参照）などで、伝統の「仙台消防階子（はしご）乗り」を披露し、消防の心意気を伝えています。

近年、地震・台風・豪雨など、大規模な災害が頻発しており、地域における消防・防災のリーダーとして、消防団の重要性がますます高まっています。

若い世代の入団を促進

将来にわたり地域の安全を守り続けていくため、期待されているのは若い力。市では、若い世代の入団を促進するため、平成30年4月より、「仙台市学生消防団員活動認証制度」を実施しています。この制度は、1年以上継続して消防団活動に取り組み、地域へ貢献した大学生等の消防団員に対し、市長がその功績を認証するもの。認証を受けた学生は、就職活動の際に消防団員として活動してきた実績を企業等にアピールすることができます。

市の消防団では、令和元年12月1日現在、70人の学生が消防団員として活動しています。学生団員からは「学生生活では得られない貴重な体験ができる」「地域の方々との関わりの中で感謝されることが何よりの励み」などの声が聞かれ、地域の一員としてやりがいを感じながら、社会人の団員と一緒に、災害対応や日々の訓練などに取り組んでいます。

入団をお待ちしています

心身ともに健康な18歳以上65歳未満の方で、市内にお住まいか通勤・通学している方であれば、職業・性別を問わず入団することができます。消防団員は、「非常勤特別職の地方公務員」という身分を持ち、年間の報酬や災害・訓練等の出場に伴う報酬の支給等があります。

入団を希望する方は、消防局総務課または最寄りの消防署にお問い合わせください。

一緒に地域住民の笑顔を守っていきましょう

青葉消防団部長
中嶋　俊秀さん

私は、父に誘われて14年前に消防団に入団しました。震災後、「自分が生まれたまちを守る」という思いが強くなり、現在は、地域の住民を広い意味での家族だと思い、皆さんの笑顔を守るために活動しています。

消防団の強みは地域に密着していることです。きめ細やかな対応ができるほか、地域の住民も顔見知りだと安心するようで、いざというときに頼ってくれます。

課題は団員の減少です。消防団の伝統や災害の経験等を引き継いでいくためにも、ぜひ女性や若い世代の方も消防団員となり、地域の力になってほしいと思います。最近は、学生の入団者も増えて一緒に活動しています。活動していくうちに住民や団員との絆が生まれ、地域への愛着を深めてくれれば、仙台での就職にもつながるのではないでしょうか。将来を担う若い世代が、職場や家庭の理解を得ながら、一緒に長く活動を続けていけることを願っています。

問消防局総務課☎234・1111、FAX234・1120

政令指定都市・区制移行30周年

つなぐ。仙台

今月のテーマ

「地域支え合い」

政令指定都市・区制移行30周年に当たり、さまざまなテーマに沿って、これまでを振り返り、これからを展望していきます。

これまで　地域支え合いの取り組み

本市の町内会加入率は約8割と他の政令指定都市に比べて高く、防犯や美化活動、地域のイベントなど、さまざまな場面で住民の力が発揮されてきました。しかし人口減少や少子高齢化が進む中、活動の担い手が不足するとともに、地域の課題も多様化、複雑化しています。

平成18年以降、中学校区を基本に地域包括支援センターの整備を推進。関係機関が連携しながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域が一体となり支え合う地域包括ケアシステムの構築を進めてきました。平成29年には、地域で異なる課題の解決に向けて、各区役所・総合支所においてふるさと底力向上プロジェクトを開始。町内会等の地域団体と協働して取り組みを進めています。平成30年に始めた地域交通スタート支援事業では、地域住民が主体となって交通手段を確保する取り組みを支援。また、地域で高齢者世帯の日常生活を支援する団体に補助金を支給する「住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業」などを進め、地域における多様な支え合い活動の充実を図っています。

町内会や地域包括支援センター、学校など多様な主体が一緒になって地域づくりに関わり、誰もが安全に安心して暮らせる地域社会を目指します。

在仙のイラストレーターの佐藤ジュンコさんが、取材時のこぼれ話をお伝えしていきます

インタビュー　「お互いさま」の心を大切にみんなで支え合えるまちへ

仙台市内に52カ所設けられている地域包括支援センターは、高齢者支援の窓口。各センターに生活支援コーディネーター・認知症地域支援推進員が配置され、高齢者の暮らしや地域活動をサポートしています。その一つである小松島地域包括支援センターは、幸町中学校と鶴谷中学校の一部区域を担当。地域の諸団体や住民も交えながら、地域づくりに向けた話し合いを重ねています。

小松島地域の課題としてまず挙げられたのが、近所付き合いやコミュニケーションの減少。もっと気軽に相談できる機会や身近なことを語り合える場が欲しいということで、平成28年から毎月１回小松島コミュニティ・センターで、「談話室コミセン」を開催しています。

また次の課題として見えてきたのが、孤立や孤独死の防止。周りの人との交流が増えるきっかけになればと、今年、町内行事や福祉活動などをお知らせする情報誌を地域の諸団体と共に作成・配布しました。今後は防災などに関する情報発信も必要ではないかと、意見交換を進めているところです。

このほかにも、福祉教育の一環で認知症について分かりやすく学んでもらえるよう、小・中学校で出前教室を行う「わいわいハッピー劇団」や、ボランティアグループ「幸町南きずな会」など、地域の方々と一緒にたくさんの取り組みを作り上げています。これらを通じて学んだのが、活動の継続がとても重要だということ。組織を立ち上げて終わりではなく、時間をかけて続けていくことで、地域が育っていくのだと思います。

小・中学校で行う「わいわいハッピー劇団」の出前教室。認知症について学び、子どもたちも一緒に支え合う地域を目指します

福祉というと暗いイメージを持たれがちですが、実際に地域活動に参加している方からは「楽しいから続けたい」という声が多いです。「人との関わりが増えて、人生が豊かになった」、「地域が元気になっていくのがうれしい」。そんな言葉をいただくことも増え、お互いさまの精神や支え合いの広がりを感じています。

小松島地域包括支援センター所長

岩井 直子さん

■プロフィール／生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員。介護・福祉分野を中心に、高齢者の生活相談や暮らしのサポート、地域活動の推進などに携わっている

1月のお知らせ information

□注意事項
●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載のないものは無料（入館料が必要な施設あり）
●休館日等は事前にご確認ください
●来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
●ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921、☎214・1150へお問い合わせください
●市役所への郵便は郵便番号（〒980-8671）と課名のみで届きます

□申込時の必要事項
右記の項目を（往復はがきには返信先も）記入してください。
特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。
○申し込む内容（講座名等）
○〒住所
○氏名（フリガナ）
○電話・ファクス番号
○その他必要事項

□電話番号案内
仙台市役所 ☎261・1111（代）
青葉区役所 ☎225・7211（代）
宮城野区役所 ☎291・2111（代）
若林区役所 ☎282・1111（代）
太白区役所 ☎247・1111（代）
泉区役所 ☎372・3111（代）
宮城総合支所 ☎392・2111（代）
秋保総合支所 ☎399・2111（代）

□仙台市ホームページ
https://www.city.sendai.jp/
□仙台市携帯電話用ホームページ
https://www.city.sendai.jp/m/
□仙台市広報課Facebookページ
https://www.facebook.com/sendaipr/

□お知らせの見方
申 申し込み 問 問い合わせ 申・問 申し込み・問い合わせ
〔先着〕先着順〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

市民図書館とせんだいメディアテーク映像音響ライブラリーを臨時休館します

改修工事のため、1月20日(月)から2月27日(木)まで休館します。また、2月4日(火)から26日(水)まで、2階に予約資料受け取り専用の窓口を開設します。

問市民図書館☎261・1585、せんだいメディアテーク☎713・4486

市有地（一般競争入札物件）をお売りします

所在地	面積	地域	用途	最低価格	売却
宮城野区五輪丁目247番6	127.66㎡	近隣商業地域	商業	12,100千円	

●受付日時＝1月6日(月)～27日(月)の平日午前9時～午後5時（郵送の場合は簡易書留で）●現地説明会＝1月14日(火)午前10時半～ ●現地説明会に参加しなくても入札は可能ですが、契約締結後の現地での引き渡しは行いませんので、できるだけご参加ください ●入札日時＝2月6日(木)午前10時～ ●入札会場＝市役所本庁舎6階第2会議室 ●物件の所在地は土地の地番で、住居表示とは異なります ●詳しくは市役所本庁舎4階財産管理課で配布する実施要領（市ホームページでもご覧いただけるほか、希望者には郵送も可）でご確認ください 申・問財産管理課☎214・1278

「2020年農林業センサス」にご回答ください

農林業を営む方を対象に2020年農林業センサスを行います。1月から2月にかけて調査員証を携帯した調査員が伺いますので、ご回答をお願いします。

問区役所・総合支所総務課

オーエンス泉岳自然ふれあい館の令和2年度の利用申し込みを受け付けます

●申し込み開始日＝2月1日(土)●申し込み対象期間＝【本館】4月1日(水)～令和3年3月31日(水)【市民キャンプ場】4月1日(水)～11月30日(月) ●利用可能日や申し込み方法など詳しくはホームページhttp://www.shizenfureaikan.jp/をご覧いただくか、お問い合わせください 問オーエンス泉岳自然ふれあい館☎379・2151

しごと

障害者雇用促進企業の登録を受け付けます

登録企業は、市の物品調達等の際、優先的に発注が受けられます。

●応募資格＝障害者雇用率が3・6％以上で市の競争入札参加資格を有している、または4月からの資格登録を新規申請する企業 ●登録有効期間＝4月1日～令和3年3月31日 ●受付日時＝1月15日(水)～17日(金)午前9時～正午、午後1時～4時 ●受付場所＝市役所本庁舎8階障害企画課 ●申請書は障害企画課で配布するほか、市ホームページからもダウンロード可 問障害企画課☎214・8151

生活支援介護サポーター養成研修

介護の基本的な知識や技術を学びます。修了後は、仙台市介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援訪問型サービスの訪問支援員として従事する資格を得られます。

●日時＝2月25日(火)・26日(水)（全2回）午前9時20分～午後4時 ●会場＝シルバーセンター ●定員＝60人〔抽選〕 申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と生年月日を記入して1月30日（必着）までに 申・問シルバーセンター（〒980―0013青葉区花京院1―3―2☎215・3711、FAX215・3718、Eメールsenkaigo@nifty.com）

市民の皆さんのご意見をお寄せください

市では、マイナンバーを含む個人情報を取り扱う事務について、情報漏えい等のリスクを軽減するための適切な措置等をまとめた「特定個人情報保護評価書」を作成しています。このたび、再評価の実施に当たって「特定個人情報保護評価書」の素案をまとめましたので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

●対象事務＝①住民基本台帳に関する事務②国民年金および年金生活者支援給付金に関する事務③個人住民税管理事務④軽自動車税管理事務⑤固定資産税・都市計画税管理事務
●評価書の配布場所等＝市役所本庁舎1階市政情報センター、区役所総合案内、総合支所、対象事務の各担当課等で配布するほか、市ホームページでもご覧いただけます
●提出方法＝評価書に添付の様式（市ホームページからもダウンロード可）または任意の様式にご意見、住所、氏名を記入して郵送、ファクス、Eメールまたは直接持参で1月22日までに
申・問①戸籍住民課（〒980-0802青葉区二日町1-23市役所二日町第四仮庁舎（アーバンネット勾当台ビル）9階☎214・6126、FAX211・1916、Eメールsim004015@city.sendai.jp）②保険年金課（〒980-8671市役所本庁舎8階☎214・8172、FAX214・8195、Eメールfuk005160@city.sendai.jp）③～⑤税制課（〒980-8671市役所北庁舎4階☎214・8622、FAX268・4319、Eメールzai003110@city.sendai.jp）

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

仙台市起業支援センターの催し

①起業・創業なんでも相談DAY

	ア1/22(水)、イ2/12(水)	
日時	14:00～17:00	13:00～14:00
内容	個別相談	ワンポイント起業講座(ア)「資金計画の考え方」(イ)「スマホ時代の集客術―ネットでお客を集める方法」
定員	—	各10人〔先着〕

②起業家セミナー起業実務編「起業するなら知っておきたい！起業に必要な知識と手続き」

	2/18(火)	2/6(木)
日時	18:30～21:30	
内容	業の基本のお話／行政手続きと契約書／税理士による経理と税務手続きのお話	
対象	起業予定の方など各30人〔先着〕	
費用	各1,000円	

③起業家セミナー実践的ワークショップ「お店づくりの基本のキ！起業家のための店舗コンセプト作成講座」

●日時＝2月19日(水)午後6時半～9時半 ●内容＝店舗づくりの基本的なプロセスなど ●対象＝飲食・小売・サービス業を開業する予定の方など20人〔先着〕 ●費用＝1000円

※いずれも●会場＝アエル7階 申1月6日午前9時から①電話または直接窓口へ②③市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する申込書で。いずれもホームページhttps://www.siip.city.sendai.jp/assista/からも申し込めます 申・問仙台市産業振興事業団☎724・1212

障害者就労支援センターの催し

①働きたい障害のある方向け説明会

	1/25(土)	1/8(水)
日時	10:00～11:30	
内容	準備について	障害者就労支援センター等の紹介や働き方、働く前の
会場	若林障害者福祉センター	障害者就労支援センター

②移動相談

●日時＝1月25日(土)午後1時～3時 ●会場＝若林障害者福祉センター

※いずれも●対象＝市内にお住まいの15歳以上の障害のある方とその家族など①各10人〔先着〕 申1月6日午前9時から電話またはEメール（申込時の必要事項を記入）で障害者就労支援センター☎772・5517、Eメールinfo@sendai-wsc.jp

障害福祉分野の就職応援交流カフェ

●日時＝2月6日(木)午後0時半～2時 ●会場＝アエル6階 ●内容＝障害福祉サービス事業所の若手職員との交流会 ●対象＝大学生、専門学校生30人〔先着〕 申1月6日午前9時から電話またはEメール（申込時の必要事項を記入）で障害企画課☎214・8163、Eメールfuk005330@city.sendai.jp

合同企業説明会 シニアのお仕事フェアin仙台

●日時＝1月15日(水)午前11時～午後3時 ●会場＝仙台国際センター展示棟 ●内容＝シニア人材を募集している26社による仕事内容の説明、職業体験等 ●対象＝おおむね55歳以上の求職中の方 ●直接会場へ 問㈱廣済堂☎0800・5000・154、高齢企画課☎214・8167

保育士リターンセミナー

●日時＝1月29日(水)午前10時～正午 ●会場＝エル・パーク仙台 ●内容＝保育の仕事への就職・復職に役立つ講話や保育施設等の情報提供 ●定員＝40人〔先着〕 ●託児有り（1月22日まで要申し込み。詳しくはお問い合わせください） ●直接会場へ 問運営支援課☎214・8179

平成30年度仙台市一般会計・特別会計歳入歳出決算不認定に係る措置について

道路照明灯の電力契約における不適切な事務を受け、平成30年度仙台市一般会計・特別会計歳入歳出決算が不認定となったことを踏まえ、下記のとおり措置を講じ、仙台市議会令和元年第4回定例会で報告しました。

	項目	措置の内容
①	和解	●和解契約の履行 和解条項に基づき、11月29日に、本市より未契約分の電気料金1,140万円を東北電力株式会社に支払うとともに、東北電力株式会社より4,600万円の協力金の支払いを受けた。
②	再発防止（道路照明灯）	●電力契約事務等に関する手順書の作成 道路照明灯の工事に伴う電力契約の手続きに関する本市から受注者への指示や受注者からの報告、さらに受注者が東北電力株式会社に対して行う廃止申請は、文書により行うことや、道路照明灯管理部署における電気料金請求内訳書の確認方法についてもルール化し、手順書を作成。関係部署へ周知した。 ●電力契約情報を網羅した道路照明灯台帳の整備等 東北電力株式会社のお客様番号などの電力契約情報を網羅した道路照明灯台帳を整備するとともに、東北電力株式会社から必要な契約情報を抽出したデータの提供を受け、本市の台帳と定期的に照合することとした。また、開発行為等に伴い移管を受ける場合にも、随時照合することとした。
③	再発防止（契約支出事務全般）	●契約に係る書類の適正管理 「契約事務の手引き」に、電力契約の締結、変更、解除に係る意思決定内容を文書で残すことや、台帳を整備し、データの確実な更新や定期的な照合を行うことなどを盛り込み、全庁周知を図った。 ●支出事務における内容確認の徹底 各部署に毎月送付される電気料金請求内訳書について、契約の新規、変更、解約の手続きが適切に反映されているか、請求額に誤りがないか等について確認するよう、あらためて全庁周知を図り、確認結果を報告する仕組みとした。
④	マニュアル総点検	●仙台市「事務処理指針」の周知とマニュアル等の一斉点検 事務処理指針に基づき、マニュアル等による事務手順の明確化やチェック体制の整備を確実に実践するよう全庁に周知した。併せて、各所属で、事務ごとにマニュアル等が適切に整備・運用されているか一斉点検を実施した。
⑤	市民への周知	●市政だより等による周知 道路照明灯の電力契約における不適切な事務処理に関する調査結果についてホームページで公開した。市政だより12月号にて、道路照明灯に係る事案の概要、東北電力株式会社との和解、本市としての補填、再発防止策等についてお知らせした。今後、決算不認定を踏まえた措置報告の内容等についても、ホームページや市政だより等によりお知らせしていく予定。
⑥	補填	●補填の考え方及び方法 本市が実質的に負担することとなる3,440万円全額について、管理職の親睦会において必要な資金を借り受け、本年度中に一括して補填する。

問①②道路保全課☎214・8376③④行政経営課☎214・1149⑤⑥庶務課☎214・1152

山形／仙台／東北ワークフェスin仙台―企業・業界研究会

●日時＝2月11日㈷午後1時～4時半 ●会場＝仙台国際センター展示棟 ●内容＝東北の企業47社による会社紹介や仕事内容等についての説明 ●対象＝令和3年3月に大学、短大、専門学校等を卒業予定の方 ●直接会場へ 問地域産業支援課☎214・1007

個人情報セキュリティー研修

市の個人情報を取り扱う業務を受託する予定がある事業者の個人情報保護責任者を対象にした研修です（受講は外部委託に関するガイドラインにより義務付けられています）。

●日時＝1月23日㈭午後1時半～5時 ●会場＝野村不動産仙台青葉通ビル（青葉区中央3―2―23―6階） ●定員＝30人（先着）。1社につき2人まで 申1月9日午前10時から電話で富士通エフ・オー・エム㈱☎264・3710 問ICT推進課☎214・1260

保健・福祉

仙台すくすくサポート事業入会説明会

	①	②
日時	1/29㈬	2/15㈯
	10:00～11:15	
会場	泉区役所東庁舎5階	市役所本庁舎8階ホール

既存特定飲食提供施設に喫煙可能室を設置する場合は届け出が必要です

健康増進法の改正により、望まない受動喫煙を防止するため、令和2年4月1日から、多くの方が利用する施設において、屋内は原則禁煙となります。

一部の施設においては、経過措置として店内の全部または一部を喫煙可能とする「喫煙可能室」を設置することができます。経過措置の適用を受ける場合は、市へ届け出が必要です。

●対象施設＝既存特定飲食提供施設（次の①～③の全てを満たす飲食店施設①令和2年4月1日時点で営業している②資本金または出資の総額が5,000万円以下③客席面積が100平方メートル以下）

●届け出者＝既存特定飲食提供施設の管理権原者（施設における受動喫煙防止対策の方針を決定する立場で施設の設備改修の権原を有する者）

●届け出方法＝市役所本庁舎8階健康政策課で配布する届出書（市ホームページからもダウンロード可）を郵送または直接持参

問健康政策課☎214・8198

●対象＝子どもを預けたい方（利用時間に応じた費用がかかります）と、預かることができる方 ●託児有り（1歳～3歳6カ月。要申し込み） 申電話またはファクス（参加者の氏名と電話番号、参加希望日、託児希望の方は子どもの氏名、年齢も記入）で仙台すくすくサポート事業事務局☎214・5001、FAX214・8610

特定健診はお済みですか

仙台市国民健康保険の特定健診の受診期間は、1月31日㈮までです。受診されていない方は、早めに受診してください。

●対象＝仙台市国民健康保険に加入している40歳～74歳の方（令和2年3月31日現在） ●持ち物＝特定健診受診券（送付済み）・国民健康保険被保険者証 ●登録医療機関で受診してください ●受診時に国民健康保険の資格を喪失している方は、受診できません ●特定健診受診券がお手元にない場合は、お住まいの区の区役所・総合支所に被保険者証を持参し、再発行の手続きを行ってください 問区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

20歳になったら国民年金

20歳の誕生日を迎えたら、厚生年金に加入していない方は、国民年金の加入手続きをしましょう。国民年金は、老後だけでなく、障害を持ったときや加入者が亡くなった場合にはご遺族にも支給され、万一の場合の備えにもなります。保険料の納付が困難なときは、保険料の免除申請ができますのでご相談ください（所得審査があります）。

問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険料の納付済額をお知らせします

平成31年、令和元年中に口座振替により保険料を納付いただいた方に納付済額のお知らせを、国民健康保険料・後期高齢者医療保険料は1月20日に、介護保険料は1月22日にそれぞれ発送します。

納めた保険料は、所得税と住民税の社会保険料控除の対象となりますので、確定申告などにご利用ください。

なお、保険料を年金からの差し引きにより納めた方は、年金保険者から送付される源泉徴収票でご確認ください。

問【国民健康保険料・後期高齢者医療保険料】区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課【介護保険料】区役所介護保険課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

大雪への備えと対策を万全に

これから本格的な雪が降る季節を迎えます。皆さんの安全を守るため、次の点にご注意・ご協力をお願いします。

①テレビ・ラジオ等により気象情報を確認しましょう
②大雪時は足元が滑りやすくなるので、けがや事故に十分注意し、不要不急の外出はお控えください
③消火活動に支障が出る場合があるため、自宅近くの消火栓周辺の除雪をお願いします
④交通障害や事故を誘発する原因となるため、道路に雪を捨てないでください
⑤除雪作業の障害となるため、路上駐車をしないようご協力をお願いします

問①②危機管理課☎214・3049③消防局警防課☎234・1111④⑤道路保全課☎214・8381

除雪作業へのご理解とご協力をお願いします

除雪車は路面の雪を道路脇に寄せるため、通った後は門前に雪が残りますので、ご理解をお願いします。また、高齢者世帯など雪で困っている方には、地域での助け合いをお願いします。

問道路保全課☎214・8381

税の申告をお忘れなく

★雑損控除の適用には申告が必要です

台風・大雨等により住宅や家財など、所有する資産に被害（一部損壊を含む）を受けた場合は、申告を行うことにより所得税および市県民税において、雑損控除が適用される場合があります。確定申告で雑損控除を申告された場合、市への申告は不要です。

災害により被害を受けた場合の確定申告および国税に関する税務手続きについては、税務署へお問い合わせください。

問【市県民税に関すること】市民税課☎214・8637（青葉区・泉区）、☎214・8638（宮城野区・若林区・太白区）、【所得税および国税に関すること】仙台北税務署☎222・8121、仙台中税務署☎783・7831、仙台南税務署☎306・8001

★令和元年分所得税および復興特別所得税等の確定申告が始まります

◆確定申告書の作成はスマートフォンやタブレット端末から

確定申告の時期は、税務署や申告書作成会場が大変混雑し、確定申告書の作成に相当時間を要します。

スマートフォン（読み取り機能付き）でマイナンバーカードを読み取るか、税務署で発行したＩＤとパスワードがあれば、マイナンバーカード等がなくても、スマートフォンやタブレット端末から電子申告（e-Tax（イータックス））で確定申告書を提出できます。詳しくは国税庁ホームページhttps://www.nta.go.jp/をご覧ください。

◆申告書作成会場を開設します

●開設期間＝2月17日㈪～3月16日㈪（土・日曜日を除く。ただし、2月24日(振休)、3月1日㈰は開設） ●会場＝アズテックミュージアム（太白区中田町杉ノ下18）、仙台北税務署（青葉区上杉1-1-1）、仙台中税務署（若林区卸町3-8-5）

◆医療費控除を受けられる方へ

平成29年分の確定申告から、医療費控除を受ける際は領収書の提出（提示）が不要となり、「医療費控除の明細書」を作成して提出することになりました。ただし領収書は自宅で5年間保存する必要があります。

◆マイナンバーの記載と本人確認書類の提示等が必要です

確定申告書を提出する際には、①マイナンバーの記載②本人確認書類の提示または写しの添付が必要となります。

問仙台北税務署☎222・8121、仙台中税務署☎783・7831、仙台南税務署☎306・8001

★事業主の方は給与支払報告書の提出をお忘れなく

令和2年度（令和元年分）の給与支払報告書は、1月31日㈮までに市役所北庁舎5階市民税課へ提出してください。なお、給与支払報告書には、本人、控除対象配偶者および扶養親族のマイナンバーの記載が必要となります。

問市民税課☎214・1009

★国税のダイレクト納付が便利です

ダイレクト納付は電子申告（e-Tax）で申告した国税を口座引き落としで納付する手続きです。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

問仙台北税務署☎222・8121、仙台中税務署☎783・7831、仙台南税務署☎306・8001

★税理士会による確定申告の無料相談会の開催

●日時＝2月1日・8日・15日各土曜日9:30～15:30（来場者が多い場合は、予定より早く受け付けを終了します） ●会場＝東北税理士会館（若林区新寺1-7-41） ●対象＝年金や給与所得があり還付申告をされる方および小規模な個人事業経営者（ただし、土地・建物および有価証券の譲渡所得のある方を除く） ●確定申告の必要書類等を持参の上、直接会場へ

問東北税理士会☎293・0503

★申告により市県民税の住宅ローン控除の適用を受ける方へ

所得税の確定申告をすることにより市県民税に適用されますので、市への申告は不要です。所得税の住宅ローン控除の適用を受ける最初の年分は、必ず「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書」を添付して税務署へ確定申告をしてください。

2年目以降の適用を確定申告により受ける場合は、確定申告書第2表「特例適用条文等」欄に、必ず居住開始年月日等の必要事項を記載してください。

問市民税課☎214・8637（青葉区・泉区）、☎214・8638（宮城野区・若林区・太白区）

★特定配当等に係る所得金額または特定株式等譲渡所得金額の申告のお知らせ

所得税と異なる課税方式を選択する場合は、市へ「市民税・県民税申告書付表（上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等の課税方式選択用）」の提出が必要です。納税通知書が送達されるときまでに提出されない場合、課税方式の選択は行えなくなりますので、必ず期限までに提出してください。様式は市役所北庁舎5階市民税課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

問市民税課☎214・8637（青葉区・泉区）、☎214・8638（宮城野区・若林区・太白区）

★償却資産（固定資産税）の申告は1月31日まで

1月1日現在で市内に固定資産税の対象となる償却資産（事業用の機械・備品・構築物等）をお持ちの法人または個人の方は、1月31日㈮までに市役所北庁舎1階資産課税課に申告が必要です。期限間近は窓口が混み合いますので、お早めに申告をお願いします。申告書の書き方等については、市ホームページでもご覧いただけます。なお、申告書が届いていない場合は、お問い合わせください。

問資産課税課☎214・8619

市県民税の納期は1月31日です

市県民税第4期分は、お近くの金融機関などで1月31日㈮までに納めてください。口座振替をご利用の方も1月31日㈮に振り替えになります。

問収納管理課☎214・1010

振り込め詐欺にご注意ください！

税務職員が、還付金の受け取りなどのために現金自動預払機（ATM）の操作を求めることはありません。不審に感じたときは、即答せずにお問い合わせください。

問税制課☎214・8622

国民健康保険の加入手続きはお済みですか

退職・失業などで職場の健康保険の資格を喪失したときは、国民健康保険の加入手続きが必要です（任意継続の健康保険に加入したときや、ご家族が加入している健康保険の被扶養者になった場合を除く）。

職場の健康保険の資格を喪失した日が国民健康保険の加入日となり、加入月分から国民健康保険料がかかります。加入手続きが遅れた場合でも同様です。

加入手続きがお済みでない方は、早めに届け出てください。

問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付方法を変更できます

保険料の納付方法が特別徴収（公的年金からの差し引き）の方は、納付方法を口座振替に変更できます。変更を希望される方は、口座振替の申し込みと、特別徴収停止の申出書の提出が必要です。なお、特別徴収が停止される時期は、申出書を提出する時期によって異なります。

問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

登録医療機関で肝炎ウイルス検査が無料で受けられます

肝炎ウイルスに感染していても、早期発見と適切な治療により、肝硬変や肝がんなどの病気への進行を防ぐことができます。

●対象＝肝炎ウイルス検査を受けたことがない方　●検査項目＝B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス　●持ち物＝健康保険証　●事前に登録医療機関にご連絡ください。登録医療機関は市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください　問区役所保健福祉センター管理課（☎は10ページ）

エイズ・梅毒・クラミジア検査

エイズ・梅毒即日検査		夜間エイズ・梅毒・クラミジア検査	検査
休日検査	アエル夜間検査		
2/15(土) 13:30～15:00	2/14(金)・28(金) 17:00～19:00	2/6(木) 17:30～19:00	日時
青葉区役所	アエル6階	青葉区役所	会場
35人〔先着〕	各30人〔先着〕	35人〔先着〕	定員
採血後約1時間ほどでお知らせします（判定保留の場合は、後日お知らせします）		後日直接本人にお知らせします	結検果

●匿名で受けられます　●予約制　申検査日の1カ月前～前日までの平日午後1時～4時に予約専用電話☎090・4478・4641で。市ホームページからも申し込めます　問健康安全課☎214・8029

募集

仙台明治青年大学令和2年度新入学生募集

●対象＝市内にお住まいで市民センターの老壮大学等を修了した61歳以上の方60人〔抽選〕　●費用＝7千円　●4月8日(水)に太白区文化センターで入学式を行います　●詳しくは1月24日から各市民センターで配布する募集要項をご覧ください　申はがきに申込時の必要事項と修了した老壮大学等名を記入して2月14日（必着）までに生涯学習支援センター（〒983―0852宮城野区榴岡4―1―8☎292・4875）

令和2年度高齢者福祉サービス新規事業者募集

事業名	①高齢者等食の自立支援サービス事業	②高齢者訪問理美容サービス事業
事業内容	高齢の方などに適した食事を調理し、自宅に配達して健康状態や安否の確認を行う	介護保険の要介護3～5の認定を受けている方の自宅を訪問し、散髪を行う

●対象＝次の全ての条件を満たす事業者①(ア)1日当たり50食以上、毎日配達できる(イ)法人格を有し、市内に自社の調理施設がある(ウ)市内での食事の宅配実績が1年以上ある②(ア)市内に事業所（事業所がない個人の場合は住所）がある(イ)訪問理美容サービスに適用される損害賠償保険に加入している(ウ)募集事業のサービスを適切に提供できる

募集説明会

事業名	①高齢者等食の自立支援サービス事業	②高齢者訪問理美容サービス事業
日時	2/7(金) 14:00～	2/10(月) 14:00～
申込期限	2/5	1/31

●会場＝市役所本庁舎6階　●受託には説明会への参加が必要です　申ファクスに申込時の必要事項と受託希望の事業名、担当者名を記入して各申込期限までに　申・問高齢企画課☎214・8168、FAX214・8191

講座・催し

城下町せんだい日本伝統文化フェア

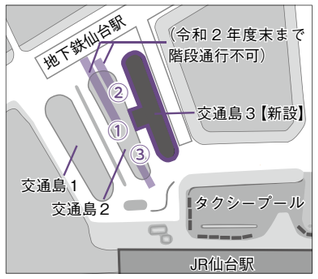
●日時＝1月11日(土)午前11時～午後4時　●会場＝せんだいメディアテーク　●内容＝日本舞踊、邦楽、茶道、華道、百人一首、囲碁など伝統文化の披露と体験　●直接会場へ　問文化財課☎214・8892

1月30日(木)から仙台駅西口のバス乗り場を一部変更します

市では、仙台駅西口のバスターミナルにおいて、バリアフリー化を図る工事を進めています。

このことに伴い、1月30日(木)からバスターミナル内の一部のバス乗り場を変更します。また、令和2年度末まで、地下鉄仙台駅と交通島2をつなぐ階段（図①）が、エスカレーター新設工事のため通行できなくなり、交通島2とペデストリアンデッキをつなぐ2カ所の階段（図②③）のうち、地下鉄仙台駅側の階段（図②）も通行できなくなります。

詳しくは、バスターミナル・地下鉄駅構内等に掲示する案内または交通局ホームページ、宮城交通ホームページhttp://www.miyakou.co.jp/をご覧いただくか、お問い合わせください。



問北道路建設課☎214・8384

「地底の森ミュージアム」ボランティア活動を知る！

●日時＝1月29日(水)午後1時45分～4時45分　●会場＝地底の森ミュージアム　●内容＝ボランティア活動に関する講話と見学　●対象＝市内にお住まいかお勤めの方10人〔先着〕　申1月7日午前9時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項を記入）で生涯学習支援センター☎295・0403、FAX295・0810、Eメールkyo019800@city.sendai.jp

冬季泉ケ岳自然観察会

●日時＝2月8日(土)午前9時半～午後1時半（天候や積雪の状況により中止の場合有り）　●内容＝①軽登山コース②自然観察コース（いずれもスノーシューを使用）　●定員＝①②合わせて30人〔抽選〕　●費用＝各500円　●集合＝オーエンス泉岳自然ふれあい館　●各コースの人数を調整する場合があります　申はがきに参加者全員（1通につき2人まで）の申込時の必要事項と年齢、スノーシュー使用経験の有無、参加希望コース名を記入して1月20日（必着）までに〒981―3189（住所記入不要）泉ケ岳利活用推進市民会議事務局（泉区まちづくり推進課内）☎372・3111

楽楽楽（らららら）文化祭「楽しいことといっぱい」の一日

●会場＝太白区文化センター　●①②は直接会場へ　③の申1月6日午前10時から電話で　申・問太白区文化センター☎304・2211

日時	1/26(日)			
	13:30～15:00	10:00～11:30	14:00～15:30	10:00～15:00
催し名	③ライインダンスレッスン文化祭スペシャル		②楽楽楽文化祭ー春の響きコンサート	①アートワークショップ
対象	30人〔先着〕	女性20人〔先着〕	どなたでも	

学びのまち・仙台市民カレッジ「現代的課題対応講座」

日時	2/1(土)	2/8(土)
	14:00～16:00	
内容（全2回）	講話「買い物で変わるのカタチ」―フェアトレードを考えよう	講話「考えよう！多文化共生時代のまちづくり」

●会場＝生涯学習支援センター　●対象＝市内にお住まいの方50人〔先着〕　申1月7日午前10時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項を記入）で生涯学習支援センター☎295・0403、FAX295・0810、Eメールkyo019800@city.sendai.jp

市営住宅入居者募集（ひとり親・子育て世帯対象）

●「入居募集のごあんない」＝1月6日(月)から市役所国分町分庁舎2階仙台市建設公社募集課、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、青葉区役所戸籍住民課仙台駅前サービスセンター（アエル5階）、証明発行センター、各区中央市民センター、生涯学習支援センター、宮城県住宅供給公社、市営住宅管理事務所で配布

●申し込み方法＝表の中から1戸を選び、「入居募集のごあんない」に添付の申込書を専用封筒で1月16日までに郵送で。申し込み多数のときは抽選

●入居可能日＝3月20日(祝)（予定）

●申し込みできる方＝次の条件を全て満たす方①現在住宅に困っている②申込者本人が20歳未満の子を扶養している寡婦または寡夫世帯、または未就学児（平成25年4月2日以降生まれ）がいる世帯③市内に住所または勤務地がある。他にも収入が一定額以下であることなど条件があります。★の住宅の申し込みにはさらに条件があります。詳しくは「入居募集のごあんない」をご覧ください

東日本大震災により住宅を失った方や、配偶者等からの暴力被害者や犯罪被害者の方など、申し込み条件が異なる場合があります

■多家族向け住宅（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
高砂（西）	高層	4DK	宮城野区福室六丁目
福田町第一	中層	4DK	宮城野区田子一丁目
燕沢東	高層	4DK	宮城野区燕沢東二丁目
袋原	高層	4DK	太白区袋原字平淵
四郎丸	高層	4DK	太白区四郎丸字大宮
芦の口	中層	4DK	太白区芦の口

■一般住宅（ペット可住宅）（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
落合	高層	2K	青葉区落合四丁目
田子西	中層	4K	宮城野区田子西一丁目
荒井東	高層	4K	若林区荒井東二丁目

■多家族向け住宅（ペット可住宅）（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
若林西	中層	4DK	若林区若林二丁目

■一般住宅

住宅名	構造	タイプ	所在地
川平	中層	3DK	青葉区川平三丁目
上原	中層	3K	青葉区愛子中央三丁目
通町	高層	3K	青葉区通町一丁目
高砂（東）	中・高層	3DK	宮城野区福室五丁目
高砂（西）	中層	3DK	宮城野区福室六丁目
小鶴	中層	3DK	宮城野区小鶴三丁目
福田町第二	中層	3DK	宮城野区田子三丁目
幸町第二	中層	3LDK	宮城野区幸町三丁目
燕沢東	高層	4K	宮城野区燕沢東二丁目
燕沢	低層	2DK	宮城野区燕沢二丁目
田子西第二	高層	3K	宮城野区田子西二丁目
若林	中層	3DK	若林区若林四丁目
荒井東	高層	3K	若林区荒井東二丁目
荒井東	高層	4K	
若林西	高層	2K	若林区若林二丁目
荒井南	中層	2K	若林区荒井南
中田	中層	3DK	太白区中田四丁目
袋原	高層	3DK	太白区袋原字平淵
四郎丸	高層	3DK	太白区四郎丸字大宮
四郎丸東	高層	3DK	太白区四郎丸字新田
太白	中層	2K	太白区太白二丁目
郡山	中層	3DK	太白区郡山六丁目
西中田	中層	2LDK	太白区西中田六丁目
西中田	中層	3DK	
西中田	中層	3LDK	
茂庭第一	中層	3DK	太白区茂庭台四丁目
あすと長町	高層	2K	太白区あすと長町四丁目
あすと長町	高層	3K	
あすと長町第二	高層	2K	太白区長町六丁目
天神沢	中層	4K	泉区天神沢一丁目

※住宅の構造・タイプについては変更となる場合があります

問仙台市建設公社募集課☎214・3604

市民活動サポートセンターの催し

①サポセンフライデー
●日時＝1月31日㈮午後7時～8時　●内容＝まちづくりに取り組んでいる方々の自由な交流の場です　●直接会場へ

②はじめての助成金申請
●日時＝2月1日㈯午前10時～11時　●内容＝市民活動の助成金申請について解説します　●定員＝15人［先着］

③グラレコ入門・可視化講座
●日時＝2月1日㈯午後1時半～4時半　●内容＝会議の内容などを分かりやすく絵で表現する方法を学びます　●定員＝20人［先着］

※②③の申1月6日午前9時から電話またはEメール（申込時の必要事項を記入）で　申・問市民活動サポートセンター☎212・3010、Eメールsendai@sapo-sen.jp

仙台市ボランティアフォーラム

●日時＝2月8日㈯午前11時～午後3時　●会場＝福祉プラザ　●内容＝「子どもも大人も、人と人との関係性を安心してつくることができる居場所づくり」をテーマとした講演など　●定員＝250人［先着］申1月6日午前9時からファクスまたはEメール（件名に「フォーラム参加希望」と記入）に申込時の必要事項とボランティア・市民活動団体に所属する方は団体名も記入して仙台市ボランティアセンター☎262・7294、FAX216・0140、Eメールsendai-vc@poppy.ocn.ne.jp

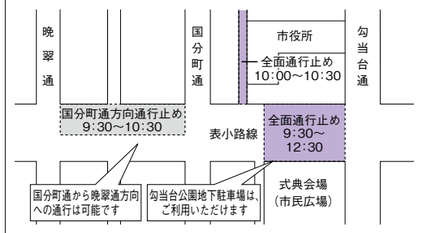
消防出初式

消防職員・消防団員等や消防車の行進のほか、市指定無形民俗文化財「仙台消防階子（はしこ）乗り」の演技披露、特別機動救助隊等による訓練披露、消防車による一斉放水などを行います。

●日時＝1月7日㈫10:00～11:40　●会場＝勾当台公園市民広場・市役所本庁舎前

交通規制のお知らせ

市役所本庁舎南側の表小路線および本庁舎西側道路では、下図のとおり交通規制が行われます。



問消防局総務課☎234・1111

学校給食フェア

学校給食や食育に関する展示
●日時＝1月23日㈭～28日㈫（閉庁日を除く）午前9時～午後4時半（最終日は4時まで）
●会場＝市役所本庁舎1階ギャラリーホール

給食メニューの提供

日時	1/23（木）	1/24（金）	1/27（月）	1/28（火）
	11:00～（各日60食限定。無くなり次第終了）			
献立	こぎつねごはん、いわしフライ、みそ汁、栗入りぜんざい他	ごはん、肉みそおでん、大豆と小魚丸ごと揚げ、おひたし他	ごはん、ハンバーグ、ジャーマンポテト、マカロニスープ他	ごはん、ブリのぴり辛焼き、大根サラダ、みそ汁他
会場	市役所本庁舎地下食堂			

●テーマ＝教科書や絵本に登場する献立　●費用＝1食580円
※いずれも問健康教育課☎214・8868

空き家総合相談会

空き家等の管理や活用等について、専門家が相談に応じます。

●日時＝1月19日㈰午前9時～午後1時　●会場＝市役所上杉分庁舎2階　●対象＝市内にある空き家の所有者または管理者（今後所有する見込みの方を含む）で、管理方法や活用方法などにお困りの方12組［先着］
●相談は1組45分　申1月6日午前8時半から電話またはファクス（申込時の必要事項と空き家の所在地、相談内容を記入）で市民生活課☎214・6148、FAX214・1091

仙台ソーシャルイノベーションナイト

●日時＝1月21日㈫午後7時～9時　●会場＝INTILAQ（インティラック）東北イノベーションセンター（若林区卸町2―9―1）　●内容＝社会課題の解決に向けて活動をしている起業家が、活動に対する思いを語ります　●定員＝50人［先着］申1月6日午前8時半からファクスまたはEメールに催し名、氏名、電話番号を記入してIMPACT（インパクト）Foundation（ファウンデーション）Japan（ジャパン）FAX357・0542、Eメールinfo@intilaq.jp　問産業振興課☎214・8278

消費生活講座「アクティブ・エンディング―終活の提案」

●日時＝1月31日㈮午後1時半～3時半　●会場＝エル・パーク仙台　●内容＝終活を始めるタイミング、取り組み方について　●定員＝100人［抽選］申はがき、ファクスまたはEメール（件名に「消費生活講座申し込み」と記入）に申込時の必要事項を記入して1月22日（必着）までに〒980―8555（住所記入不要）消費生活センター☎268・7040、FAX268・8309、Eメールsim004140@city.sendai.jp

どんと祭のお知らせ

■大崎八幡宮どんと祭に臨時バスを運行します

1月14日㈫に開催される大崎八幡宮どんと祭に合わせて臨時バスを運行しますので、ご利用ください。

	行き先等		運行時間
①	どんと祭会場行き	仙台駅前28番のりば始発	15:30～20:00（5～6分間隔）
②	どんと祭会場発	仙台駅前行き	16:30～21:00（5～6分間隔）
③	循環運行	国際センター駅～臨時駐車場～大崎八幡宮、イオン仙台中山店～大崎八幡宮～泉中央駅 ※詳しくはホームページhttp://www.miyakou.co.jp/をご覧いただくか、お問い合わせください	12:00～21:30（20～30分間隔）

問①②交通局案内センター☎222・2256③宮城交通☎771・5310

■バスの運行経路等が変更になります

大崎八幡宮どんと祭の開催に伴い、周辺の交通渋滞が予想されることから、一部のバスで運行経路の変更や、バス停の位置の移動があります。詳細は、関係する停留所の掲示や交通局ホームページをご覧ください。
問交通局案内センター☎222・2256

■どんと祭への持ち込み物にご注意ください

安全のため、スプレー缶や火薬等の爆発する危険性のある物品は絶対に持ち込まないでください。
問消防局予防課☎234・1111

アニパル仙台の催し

日時	1/10～31の毎週金曜日、1/18㈯ 10:00～12:00
内容等	猫の譲渡会 ●持ち物＝印鑑・キャリーケース・記入済みの猫譲渡チェックリスト（市ホームページからダウンロード可）・賃貸住宅や集合住宅にお住まいの方はペットの飼育が可能であることが証明できる書類

●直接会場へ　●右記以外にも随時、犬・猫の譲渡を行っています（犬の譲渡決定は後日）

飼い主のいない猫対策セミナー「弁護士に聞く『最近のペット事情』」
●日時＝1月28日㈫午後2時～4時　●内容＝「ペット信託ってなあに？」「猫を取り巻くルール」をテーマとした講演　●定員＝50人［先着］申1月7日午前9時から電話で
※いずれも申・問アニパル仙台☎258・1626

紙芝居上演体験

●日時＝1月25日㈯午後1時～4時　●会場＝青葉区役所4階　●定員＝20人［抽選］　●費用＝500円　申電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項を記入）で1月17日までに仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会事務局（青葉区まちづくり推進課内）☎225・7211、FAX222・7119、Eメールaob012020@city.sendai.jp

中小企業成長フォーラム

●日時＝1月28日㈫午後1時半～6時　●会場＝仙台国際センター会議棟　●内容＝「仙台未来創造企業創出プログラム」認定企業と市長との対談、「仙台『四方よし』企業大賞」受賞企業の公開選考など　申電話で経済企画課☎214・8275

音楽ホール関連講座「ホールと音響」

●日時＝2月1日㈯午後1時～、午後3時半～　●会場＝エル・パーク仙台　●内容＝世界的に活躍する音響設計者による音環境に関する講話、最新技術による音響の違いの体験　●定員＝各100人［先着］申1月8日午前10時から電話またはEメール（代表者の申込時の必要事項と同行者（1通につき4人まで）の氏名、希望時間を記入）で文化振興課☎214・6156、Eメールsim004120@city.sendai.jp

仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

●日時＝1月24日㈮午後7時～、1月25日㈯午後3時～　●会場＝日立システムズホール仙台　●指揮＝角田鋼亮（こうすけ）　●ピアノ＝チェ・ヒョンロク（第7回仙台国際音楽コンクール優勝者）　●曲目＝ベートーベン「ピアノ協奏曲第2番」ほか　●入場料（全席指定）＝S席5千円、A席4500円ほか　問仙台フィルサービス☎225・3934

市民医学講座「糖尿病網膜症―失明を防ぐには」

●日時＝1月16日㈭午後1時半～2時半　●会場＝急患センター　●直接会場へ。駐車場は利用できません　問健康政策課☎214・8526

NET（ネット）119緊急通報システム利用登録会

●日時＝1月8日㈬午前10時～11時　●会場＝福祉プラザ　●内容＝スマートフォン等の画面操作で119番通報ができる「NET119緊急通報システム」の利用登録会　●対象＝市内にお住まいで、聴覚や言語機能に障害があり、身体障害者手帳をお持ちの方100人［先着］
●持ち物＝スマートフォン（携帯電話）・身体障害者手帳・手話通訳・要約筆記有り　●直接会場へ　問消防局指令課☎234・1111、FAX234・2364

仙台市市民センター「市民参画型事業成果報告会」

●日時＝1月19日㈰午後1時～4時50分　●会場＝せんだいメディアテーク　●内容＝本年度に各市民センターで実施した、市民参画型の地域づくり事業の発表　●直接会場へ　問生涯学習支援センター☎292・4875

相談窓口 ―― 秘密厳守 ――

※年始休みは1/3まで。★は祝日を除く

相談内容	日時等	電話	会場・その他
父子家庭の就業相談・一般生活相談	毎週㈮・㈯（1/4㈯を除く）11:00～16:00	父子家庭相談支援センター☎302・3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
シングルマザーの就業・自立相談	毎週㈫11:00～19:00、毎週㈬～㈯（1/4㈯を除く）9:00～17:00	母子家庭相談支援センター☎212・4322	予約制／託児有り
高齢者に関わる総合相談	①一般相談 10:30～16:30 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター☎215・4135	②専門相談（税務・年金・法律）は予約制。日時等詳しくはお問い合わせを
女性に対する暴力に関する相談★	毎週㈪・㈬～㈮ 9:00～17:00、毎週㈫ 9:00～19:00	仙台市女性への暴力相談電話☎268・5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
せんだい妊娠ほっとライン★	毎週㈪・㈬・㈮ 10:00～19:00	みやぎ子育て・女性健康支援センター☎229・2388	思いがけない妊娠の悩みに助産師が対応／Eメールsiensenter@gmail.comでも相談可
女性医療相談	毎週㈯（1/4を除く）14:00～17:00	宮城県女医会☎090・7075・2525	アエル29階で／女性医師による女性の健康相談／予約制／託児有り
不妊・不育症に関する相談★	毎週㈬ 9:00～10:00、毎週㈭ 15:00～17:00	みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター☎728・5225	専門の相談員が対応
無料法律相談とこころの健康相談会	1/18㈯ 13:00～17:00	仙台いのちの電話事務局☎718・4401	福祉プラザで／カウンセラー・弁護士が対応／予約制／託児有り
電話による消費生活特別相談	1/19㈰ 10:00～16:00（1人30分）	消費生活特別相談ダイヤル☎212・3110	弁護士・司法書士・消費生活相談員が対応
仕事とこころの相談会（夜間）	1/21㈫ 18:00～20:30	障害者支援課☎214・8165	エル・パーク仙台で／弁護士・臨床心理士が対応／予約制
経営に関する法律相談	1/16㈭ 9:15～12:00	仙台市産業振興事業団☎724・1212	アエル7階で／弁護士が対応／予約制
キャリア・コンサルティング	1/9㈭・17㈮・22㈬、2/4㈫ 10:00～17:00、1/28㈫ 13:40～20:00		アエル7階で／予約制／申ホームページhttps://www2.siip.city.sendai.jp/jobsta/の申し込みフォームまたは電話で
働き方改革―企業向け無料相談	1/17㈮ 10:00～16:00（1回最大1時間）		アエル7階で／予約制／申ホームページhttps://siip.city.sendai.jp/の申し込みフォームまたは電話で
事業承継に関する無料相談	1/23㈭ 10:00～15:00		アエル7階で／専門家が対応／予約制
休日・夜間の起業相談	1/21㈫ 17:15～20:15、1/26㈰ 9:00～17:00		アエル7階で／予約制

仙台市小・中学校図画工作・美術合同展

●日時＝1月17日(金)～21日(火)午前10時～午後7時（最終日は午後3時まで） ●会場＝せんだいメディアテーク ●内容＝小・中学校の児童生徒の優れた造形作品の展示 問教育指導課☎214・8875

食ロス削減市民セミナー「栄養まるごと無駄なく摂取！目からうろこの調理法」

●日時＝2月22日(土)午前11時半～午後0時半 ●会場＝エル・パーク仙台 ●内容＝食品ロス削減にもつながる調理法を学びます ●定員＝160人〔抽選〕 ●託児有り（10カ月～未就学児10人〔先着〕。要申し込み）

申ファクスに申込時の必要事項と託児希望の方は子どもの氏名、年齢、性別も記入して1月30日までに。市ホームページからも申し込めます 申・問家庭ごみ減量課☎214・8229、FAX214・8277

ワケルくんバスで行く！環境施設見学会

●日時＝2月14日(金)午前9時50分～午後2時半 ●見学施設＝J&T環境㈱～㈱ステップスナイン ●対象＝市内にお住まいの方25人〔抽選〕 ●集合・解散＝市役所本庁舎噴水前 申はがき、ファクスまたはEメールに参加者全員（1通につき4人まで）の申込時の必要事項を記入して1月31日（必着）までに〒980―8671家庭ごみ減量課☎214・8229、FAX214・8277、Eメールkan007220@city.sendai.jp

たまきさんサロンの催し

おもちゃ病院エコ@（アド）たまきさんサロン

●受付日時＝1月12日(日)午後1時半～4時 ●内容＝壊れたおもちゃをおもちゃドクターが修理します（持ち込みは1人2つまで） ●直接会場へ

たまきさんサロン講座

日時	講座名	定員
③2/16(日) 13:30～15:30	耳の記憶／音の記録―音からたどる海辺の暮らし	42人〔抽選〕
②2/9(日) 14:00～16:00	トーク（TALK）バイオ（Bio）ディバー（diver）シティ（city）―食べたり食べられたり	30人〔抽選〕
①2/1(土) 13:30～15:00	クマが生き残り、オオカミが滅んだのはなぜか？―江戸時代の記録から考えてみよう	42人〔抽選〕

●小学生以下は保護者同伴

申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と参加希望日、年齢を記入して①1月22日②1月17日③2月5日までに

※いずれも申・問たまきさんサロン（〒980―0845青葉区荒巻字青葉468―1☎214・1233、FAX393・5038、Eメールtamaki3salon@city.sendai.jp）

ヨシ原をめぐる生きものの達とあなたの物語

●日時＝2月1日(土)午前10時～午後3時 ●会場＝せんだい農業園芸センター（若林区荒井字切新田13―1） ●内容＝生き物の生息場所であるヨシ原のヨシ刈り作業と、ヨシを使った物作り体験 ●対象＝中学生以上30人〔抽選〕 ●暖かく動きやすい服装で ●雨天時は2月2日(日)に延期 申電話またはEメール（申込時の必要事項を記入）で1月23日までに環境共生課☎214・0013、Eメールkan007130@city.sendai.jp

母子家庭相談支援センターの催し

①ママのための転職サポートセミナー

日時	内容	定員
(ア)2/6(木) 9:30～11:30	そろそろ転職？応募のタイミングと求人の探し方	各10人〔先着〕
(イ)2/20(木)	中途採用は交渉が大事！わたしの希望を伝える	

②社労士セミナー「わたしの未来にどう活かす？働くときの社会保険」

●日時＝2月16日(日)午前10時～正午 ●定員＝15人〔先着〕

※いずれも●会場＝エル・ソーラ仙台 ●対象＝市内にお住まいの母子家庭の母、寡婦の方および離婚を考えている子育て中の女性 ●託児有り（6カ月～未就学児。要申し込み） 申1月8日午前9時から電話で（託児は①(ア)1月29日(イ)2月12日②2月6日までに） 申・問母子家庭相談支援センター☎212・4322

男女共同参画推進センターの催し

①離婚に悩む女性のためのミニセミナー

●日時＝1月24日(金)午前10時半～11時半 ●内容＝離婚手続きの流れ、財産分与や親権などについて ●対象＝離婚に悩む当事者の女性15人〔先着〕

②DVを知る基礎講座―被害から回復するために

●日時＝2月14日(金)午前10時半～11時半 ●内容＝DVに関する知識や情報を女性相談員が解説します ●対象＝女性（家族や支援者も可）15人〔先着〕

※いずれも●会場＝エル・ソーラ仙台 ●託児有り（6カ月～小学1年生。子ども1人300円。要申し込み） 申1月6日午前9時から電話で（託児は①1月16日②2月6日までに）エル・ソーラ仙台☎268・8302

仙台市市民文化事業団の催し

①はせくらのショコラティエが教える　生チョコ講座

●日時＝1月25日(土)11:00～、14:00～ ●会場＝日立システムズホール仙台 ●内容＝日本人で初めてチョコを食べたと言われる支倉常長にちなみ、生チョコを作ります ●定員＝各10人〔抽選〕。18歳未満は保護者の同意が必要 ●費用＝各1,000円 申ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と希望時間を記入して1月14日までに

②仙台舞台芸術フォーラム　オープニングイベント

●日時＝2月15日(土)・16日(日)14:00～ ●会場＝せんだい演劇工房10-BOX（テン ボックス） ●内容＝震災後に仙台で上演された舞台作品の再演とトークセッション

③仙台ジュニアオーケストラ設立30周年記念　2020スプリングコンサート

●日時＝3月22日(日)14:00～ ●会場＝日立システムズホール仙台 ●指揮＝平川範幸 ●曲目＝サン＝サーンス「交響曲第3番ハ短調作品78『オルガン付』」ほか ●未就学児は入場不可

※②③●入場料（全席自由）＝②1,500円③一般1,000円、高校生以下500円 ●チケットは仙台市市民文化事業団ほかで販売中

申・問①日立システムズホール仙台☎276・2110、FAX276・2108、Eメールycc@bunka.city.sendai.jp②せんだい演劇工房10-BOX☎782・7510③仙台市市民文化事業団☎727・1875

難病医療相談会

日時	②1/25(土) 13:00～16:30	①1/23(木) 13:30～15:30
会場	市民活動サポートセンター	
内容	「介護保険制度を利用するまでに知っておきたい護る家族の悩みについて」	「てんかんとうつ患者さんと家族のあと支援者として」
対象	患者、家族、医療福祉関係者・支援者①50人②80人〔いずれも先着〕	

●②直接会場へ

①の申1月6日午前10時から電話またはファクス（申込時の必要事項を記入）で宮城県患者・家族団体連絡協議会☎796・9130、FAX211・1781 問障害者総合支援センター☎771・6511

健康増進センターの催し

①シニアステップアップ教室

●日時＝1月16日～2月6日の毎週木曜日(ア)午前9時半～10時半(イ)10時半～11時半(ウ)11時20分～午後0時20分（当日午前8時45分から2階事務室で整理券を配布。受け付けは各開始時刻の30分前から10分前まで。同日参加は1人1回のみ） ●会場＝健康増進センター ●内容＝健康づくりや介護予防のための運動実技 ●対象＝市内にお住まいかお勤めのおおむね60歳以上の運動可能な方(ア)(ウ)各40人(イ)各25人〔いずれも先着〕 ●費用＝各510円 ●持ち物＝運動着・運動靴・タオル・飲み物 ●直接会場へ

②健康づくり運動サポーター養成研修会

●日時＝1月30日～3月12日の毎週木曜日、3月10日(火)（全8回）午前10時～午後3時 ●会場＝健康増進センター ●内容＝健康づくりに関する講話と実技、体験等 ●定員＝30人〔抽選〕 ●費用＝1010円 申電話またははがき、ファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で1月19日（必着）までに。直接施設も可

③健康づくり講演会「健康づくりと眠りについて」

●日時＝2月29日(土)午前10時半～正午 ●会場＝シルバーセンター ●対象＝市内にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方150人〔先着〕 申1月22日午前10時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で。直接施設も可

※いずれも申・問健康増進センター（〒981―3133泉区泉中央2―24―1☎374・6661、FAX374・6664、Eメールshpc-oubo@road.ocn.ne.jp）

私たちの作品展

●日時＝1月31日(金)～2月5日(水)午前10時～午後6時（最終日は午後3時まで） ●会場＝せんだいメディアテーク ●内容＝市内の小・中学校の特別支援学級および特別支援学校の児童生徒による美術作品や写真などの展示 問障害児（者）を守る日実行委員会☎265・5540、特別支援教育課☎214・8879

今月の採用情報 〔 〕内は募集人数

■市職員

種類等	業務内容／申し込み方法／問い合わせ先等
医師〔若干名〕	**業務内容**＝健康福祉局または区役所保健福祉センター等における公衆衛生や地域保健福祉に関する業務／**応募資格**＝昭和31年4月2日以降生まれで次の①～③の全てを満たす方①日本国籍を有する②医師免許を有する③医師法第16条の2の規定による臨床研修を修了している（3月までの修了見込みを含む。平成16年4月1日以降に医師免許を申請・取得した場合に限る）／**採用予定日**＝4月1日／**選考**＝面接／**申**市役所本庁舎3階人事課などで配布する申込書で／**問**人事課☎214・1215
精神保健福祉総合センター会計年度任用職員〔若干名〕	**業務内容**＝精神保健福祉に関する相談およびデイケア業務／**応募資格**＝次の①②のいずれかの要件を満たす方①精神保健福祉士の資格を有する②大学で心理学を専攻し卒業した（3月までの卒業見込みを含む）／**任用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接／**申**履歴書（写真貼付）・職務経歴書を1月15日（必着）までに郵送で／**申・問**精神保健福祉総合センター（〒980-0845青葉区荒巻字三居沢1-6☎265・2191）
保健師（非常勤嘱託職員）〔若干名〕	**業務内容**＝健康福祉局および区役所保健福祉センターにおける保健師業務全般／**応募資格**＝保健師の資格を有する方／**任用期間**＝任用日～令和2年3月31日（更新の場合有り）／**選考**＝面接／**申**履歴書（写真貼付）と保健師免許証の写しを郵送または持参／**申・問**〒980-8671健康政策課（市役所本庁舎8階）☎214・3894
①任期付看護師〔5人程度〕②臨床検査技師〔1人程度〕	**業務内容**＝市立病院における①夜間勤務を含む看護師の専門業務②病理診断に係る臨床検査技師の専門業務（病理解剖介助業務を含む）／**応募資格**＝①看護師免許または助産師免許を有する（4月1日採用者は3月までの取得見込みを含む）②臨床検査技師免許を有する（3月までの取得見込みを含む）昭和55年4月2日以降生まれの方／**採用予定日**＝①3月1日～4月1日までの指定する日②4月1日／**選考日**＝①1月23日(木)②1月28日(火)／**申**市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する選考案内に添付の申込書（市立病院ホームページからもダウンロード可。希望者には郵送も可）で1月17日までに／**問**市立病院総務課☎308・7111

■特別支援教育職員（会計年度任用職員）

種類等	業務内容等
看護師〔5人程度〕	**業務内容**＝市立の小・中学校および特別支援学校で医療的ケアが必要な児童生徒への看護業務／**応募資格**＝看護師または准看護師免許を有する方（3月までの取得見込みを含む）／**任用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接
特別支援教育指導補助員〔30人程度〕	**業務内容**＝市立の小・中学校で通常の学級に在籍している、発達障害等があり特別な支援が必要な児童生徒への指導補助／**応募資格**＝発達障害児等の教育に関心がある方／**任用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接
特別支援学級指導支援員〔20人程度〕	**業務内容**＝市立の小・中学校の特別支援学級における児童生徒への指導支援／**応募資格**＝大学等において教育学または介護福祉に関する専門分野を修了し、教育実習または介護福祉士実習等の経験がある方／**任用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接

申履歴書（写真貼付）を1月31日（必着）までに郵送で／**申・問**〒980-8671特別支援教育課☎214・8879

■（公財）仙台市健康福祉事業団職員

種類等	業務内容等
①介護支援職員（副主任調査員）〔2人〕	**業務内容**＝介護保険の要介護認定等の訪問調査、訪問調査の調整業務等／**応募資格**＝次の(ア)～(ウ)の全ての要件を満たす方(ア)介護支援専門員の資格を有し、2年以上の要介護認定調査業務の実務経験がある(イ)普通自動車運転免許を有する(ウ)介護福祉士、社会福祉士、看護師のいずれかの資格を有する／**採用予定日**＝4月1日／**第一次選考日**＝2月2日(日)
②訪問調査員（常勤嘱託職員）〔若干名〕	**業務内容**＝介護保険の要介護認定等の訪問調査等／**応募資格**＝次の(ア)～(ウ)の全ての要件を満たす方(ア)介護支援専門員の資格を有する（3月までの取得見込みを含む）(イ)普通自動車運転免許を有する(ウ)介護福祉士、社会福祉士、看護師のいずれかの資格を有する／**雇用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考日**＝2月11日(祝)
③運動指導員（非常勤嘱託職員）〔若干名〕	**業務内容**＝健康づくりや介護予防を目的とした運動指導および運動教室の企画・運営補助等／**応募資格**＝普通自動車運転免許を有し、次の(ア)(イ)のいずれかの要件を満たす方(ア)学校教育法による大学、短期大学または2年制以上の専門学校で、体育系またはリハビリテーション系の学科を専攻し卒業した（3月までの卒業見込みを含む）(イ)職業として2年以上の運動指導経験がある／**雇用期間**＝4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考日**＝2月12日(水)

申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、シルバーセンターなどで配布する募集案内（ホームページhttps://www.senkenhuku.com/からもダウンロード可）に添付の応募書類で①②1月23日③1月30日（いずれも必着）までに／**問**仙台市健康福祉事業団☎215・3192

■（公財）仙台市建設公社事業職員〔8人程度〕

業務内容／申し込み方法／問い合わせ先等
業務内容＝市営住宅等の管理（入退去管理、家賃等収納・滞納整理等）、駐輪場・駐車場の管理運営／**応募資格**＝ワード・エクセルの基本操作が可能で、自動車の運転経験が3年以上ある方／**採用予定日**＝4月1日／**申**市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する試験案内の申込書（ホームページhttp://www.sendai-kensetsu.or.jp/からもダウンロード可）で1月22日（必着）までに／**問**仙台市建設公社総務課☎214・8469

介護講座

講座名	認知症パートナー講座	働く方の介護入門講座	介護1日講座
日時	2/28(金) 13:30～16:30	2/22(土) 10:00～12:00	2/4(火) 10:00～15:30
内容等	「認知症の人と一緒になって行動できる理想のパートナーとは？」（テキスト代105円）	※認知症サポーター養成講座を兼ねます	「認知症を正しく理解し、症状の人を地域で支えよう！」
定員	60人〔先着〕	30人〔先着〕	60人〔先着〕

●会場＝シルバーセンター　申1月6日午前9時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と参加希望日を記入）で仙台市健康福祉事業団☎215・3711、FAX215・3718、Eメールsenkaigo@nifty.com

精神障害者地域社会交流促進事業「市民公開フォーラム」

●日時＝1月25日(土)午後1時～4時　●会場＝東北福祉大学ステーションキャンパス3階（青葉区国見1―19―1）　●内容＝スピーカーズビューロー（精神に障害のある方が自らの体験を語る活動）等の発表やひきこもりに関する支援内容の紹介等　●定員＝100人〔先着〕　申1月6日午前10時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項を記入）で東北福祉大学メンタルヘルスプロモーションセンター☎・FAX728・6640、Eメールhealth@tfu-mail.tfu.ac.jp　問障害者支援課☎214・8165

地域福祉公開講座「新しいかたちの支援をつくる」

●日時＝2月19日(水)午後1時半～3時半　●会場＝広瀬文化センター　●内容＝生きづらさを抱えた人を地域で支え合う仕組みづくりについての講演会　●対象＝市内にお住まいの方300人〔先着〕　申1月14日午前9時から電話またはファクス（申込時の必要事項を記入）で。直接施設も可　申・問仙台市社会福祉協議会青葉区宮城支部事務所☎392・7868、FAX392・7736

アルコール・薬物　家族ミーティング

●日時＝1月9日～30日の毎週木曜日午後2時～3時半　●内容＝アルコールや薬物についての悩みを参加者同士で話し合います　●対象＝アルコールや薬物の問題で悩んでいるご家族　●初めて参加する方のみ申し込み必要　申区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）　問精神保健福祉総合センター☎265・2191

宮城社会福祉センターの催し

①市民公開講座「再発見！愛子地区の歴史探訪」
●日時＝1月25日(土)午前10時～11時半　●内容＝身近な地域の歴史に関する講話　●定員＝24人〔先着〕　申1月7日午前9時から電話またはファクス（申込時の必要事項を記入）で。直接施設も可
②地域交流サロン
●日時＝1月31日(金)午前10時～正午　●内容＝お茶飲み交流会や軽運動、芸能鑑賞　●対象＝市内にお住まいの方　●直接会場へ
※いずれも申・問宮城社会福祉センター☎392・6382、FAX392・7736

シニアのための朗読講座

日時	2/1・8・15 各土曜日 14:00～15:30（全3回）	1/24(金) 13:30～15:00
講座名	声を出して読む楽しみ	ことばの芸術、朗読の魅力
対象	人上めま市のの内（先着）方50かに各歳おお50以勤住	
費用	1,500円	500円

●会場＝シルバーセンター　申1月7日午前10時から電話、ファクスまたはEメール（申込時の必要事項と講座名、年齢を記入）でシルバーセンター☎215・3170、FAX215・4140、Eメールkouryu@sendai-hw.or.jp

泉社会福祉センター無料相談会

●日時＝1月15日(水)午前9時半～11時半　●内容＝成年後見人制度、遺産相続、遺言書の書き方、その他書類作成などについて、行政書士・司法書士等がアドバイスします　申電話で1月14日までに泉社会福祉センター☎372・7848

のびすくの催し

■のびすく仙台☎726・6181、FAX214・5071

内容	日時	対象	受付
のびすく仙台「ありがとう祭」（開館16周年の感謝祭）	1/17(金) 10:30～13:00	どなたでも	直接会場へ
1月生まれのお誕生会（楽しいお話や手遊びなど）	1/25(土) 10:30～11:00	1月に1～3歳の誕生日を迎える乳幼児と保護者	

■のびすく宮城野☎352・9813、FAX352・9812

内容	日時	対象等	受付
「おもちゃ病院ドレミ」開院！（壊れたおもちゃの修理）	1/18(土) 13:00～15:30（受け付けは15:00まで）	どなたでも（部品交換等は実費負担。修理できない場合有り）	直接会場へ
1月生まれのお誕生会（記念の手形をとります）	1/27(月) 10:30～11:10	1月生まれの乳幼児と保護者	

■のびすく若林☎282・1516、FAX282・1609

内容	日時	対象	受付
ばぶちゃんタイム（触れ合い遊びや絵本の読み聞かせ）	1/9(木) 10:30～10:45	0歳児と保護者	直接会場へ
1月生まれのお誕生会（楽しいお話や手遊びなど）	1/31(金) 10:30～11:00	1月に1～3歳の誕生日を迎える乳幼児と保護者	

■のびすく長町南☎399・7705、FAX399・7706

内容	日時	対象	受付
ママのしゃべりタイむ！（1歳児の母親同士で語り合います）	1/16(木) 10:30～11:30	1歳児と母親各8組〔先着〕	1/9 9:30～
ママのもっとしゃべりタイね！（1歳児の母親同士で語り合います）	1/29(水) 10:30～11:30		1/22 9:30～

■のびすく泉中央☎772・7341、FAX375・0671

内容	日時	対象等	受付
育ちの楽校（がっこう）「がんばらない子育て」（子育ての悩みについて）	1/24(金) 10:30～12:00	乳幼児の保護者14人〔先着〕　●託児有り（6カ月～未就学児。1人500円。定員14人）	1/7 10:00～
子育て支援活動見本市（ステージ発表など）	1/30(木) 13:30～16:00	どなたでも	直接会場へ

※いずれも申・問電話または直接施設へ

ひきこもり地域相談会

●日時＝①1月23日(木)②2月5日(水)（全2回）午後2時～5時15分　●会場＝①障害者総合支援センター②仙台市ひきこもり地域支援センター　●内容＝ひきこもりについての講話と体験談、個別相談　●対象＝市内にお住まいでひきこもり状態にあるおおむね39歳以下の方の家族30人〔先着〕（個別相談は参加者のうち、希望する方16人まで）　申1月6日午前10時から電話で仙台市ひきこもり地域支援センター☎285・3581　問障害者支援課☎214・8165

シニアのためのスマホ講習会「スマホサロン@（アット）仙台」

日時	2/12(水)・13(木)（全2回） 10:00～15:00
内容	スマートフォンの基本操作
対象	市内にお住まいかお勤めの60歳以上の方で、スマートフォンを未経験者で、本講座を未受講の方16人〔抽選〕

●会場＝シルバーセンター　●費用＝4千円　●講座で使用するスマートフォンは会場に用意します　申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢を記入して1月12日（必着）までにシルバーセンター（〒980―0013青葉区花京院1―3―2☎215・3170、FAX215・4140、Eメールkouryu@sendai-hw.or.jp）

大人の未来学校「弁護士が教える『ふつうのお宅』の相続対策」

●日時＝2月1日(土)午前10時半～正午　●会場＝シルバーセンター　●対象＝市内にお住まいかお勤めの30歳代～50歳代の方30人〔先着〕　●費用＝500円　申1月7日午前9時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）でシルバーセンター☎215・3170、FAX215・4140、Eメールkouryu@sendai-hw.or.jp

障害のある方の雇用促進フォーラム

●日時＝1月30日(木)午後2時～4時半　●会場＝エル・パーク仙台　●内容＝障害者雇用貢献事業者への感謝状贈呈式、障害者雇用に関する企業・支援機関によるシンポジウム　●定員＝200人〔先着〕　●要約筆記・手話通訳有り　申1月7日午前9時半から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項を記入）で障害企画課☎214・8151、FAX223・3573、Eメールfuk005330@city.sendai.jp

サテライトキャンパス公開講座

実施機関	開講日時（全て土曜日）		講座名　◎講師名	対象
①	1/18	10:30～12:00	伊達藩の医学と養生―その評価と後世への影響　◎浦山きか	50人〔先着〕
②	(ア) 1/18	13:00～14:30	マルチ人間　大槻文彦の諸相―教育者・大槻文彦（ふみひこ）　◎後藤斉	80人〔先着〕
	(イ) 2/8		マルチ人間　大槻文彦の諸相―大槻文彦と吉野作造　◎後藤斉	各69人〔先着〕
		10:30～12:00	次世代放射光と仙台の未来　◎村松淳司	
③	1/18	15:00～16:30	人口で見る仙台の過去・現在・未来　◎萩原潤	50人〔先着〕
④	1/25	10:30～12:00	梅田川下流の読み解きから探る、仙台の古層風景　◎八十川淳（やそかわじゅん）	80人〔先着〕
⑤	1/25	13:00～14:30	今日の郊外問題―仙台都市圏での居住地変化の歴史　◎千葉昭彦	80人〔先着〕
⑥	2/1	10:30～12:00	仙台とロッテオリオンズ　もうひとつの仙台のプロ野球の歴史　◎氏家靖浩	各80人〔先着〕
		15:00～16:30	仙台市の学校給食　昭和の献立　移り変わり　◎氏家幸子	
⑦	2/8	15:00～16:30	「地域と教育」関係の戦後史　◎三谷高史	69人〔先着〕

●会場＝①②(ア)③⑥市民活動サポートセンター②(イ)⑦東北大学片平北門会館（青葉区片平2-1-1）④⑤東北工業大学一番町ロビー（青葉区一番町1-3-1）　申1月6日9:00からファクスまたはEメールに申込時の必要事項を記入して各実施機関へ

①**仙台赤門短期大学事務部公開講座担当**（☎395・7750、FAX302・5531、Eメールtandai@sendai-akamon.ac.jp）
②**東北大学教育・学生支援部教務課教育支援係**（☎795・4933、FAX795・7555、Eメールgsc-sc@grp.tohoku.ac.jp）
③**宮城大学サテライトキャンパス**（☎716・6692、FAX716・6693、Eメールrenkei-kouza@myu.ac.jp）
④**東北文化学園大学地域連携センター**（☎233・3451、FAX233・6298、Eメールliaison@office.tbgu.ac.jp）
⑤**東北学院大学研究機関事務課**（☎264・6406、FAX264・6530、Eメールk-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp）
⑥**仙台白百合女子大学図書館・地域貢献研究センター**（☎374・5090、FAX374・4577、Eメールevent@sendai-shirayuri.ac.jp）
⑦**仙台大学事業戦略室**（☎0224・55・1621、FAX0224・57・2769、Eメールjigyou@sendai-u.ac.jp）

せんだいメディアテークの催し

①**展覧会KADAN（かだん） Bridge／いろとりどりの掛け違い**
●期間＝1月11日(土)～3月14日(土)　●内容＝広瀬川大橋周辺の花壇地区にまつわる話題や歴史を、スケッチや写真で紹介します
②**川俣正「仙台インプログレス2019」活動報告展**
●期間＝1月24日(金)～3月25日(水)　●内容＝アーティスト・川俣正が行う貞山運河沿いにおける木道制作等のプロジェクトを紹介する展示
③**TALK（トーク）―装束からはじめる郷土芸能**
●日時＝1月25日(土)13:00～16:00　●内容＝南部、石見神楽伝承者から神楽の楽しみ方について学びます　●定員＝40人〔先着〕　申1月6日9:00から電話またはEメール（申込時の必要事項を記入）で縦糸横糸合同会社☎090・8599・7175、Eメールinfo@tateito-yokoito.com
④**考えるテーブル　てつがくカフェ**
●日時＝1月25日(土)13:30～16:00　●内容＝参加者同士で対話し、楽しみながら哲学的な考え方を学びます
⑤**せんだいメディアテーク開館20年プレイベント　伊東豊雄講演会「メディアテークは、なにを目指していたか」**
●日時＝1月26日(日)14:00～16:00　●内容＝せんだいメディアテーク設計者・伊東豊雄の講演と写真家・港千尋、館長・鷲田清一との鼎談（ていだん）
⑥**シネバトル　トークサロン**
●日時＝1月29日(水)18:30～19:30　●内容＝映画や映像について参加者同士で語り合います
※●会場＝①②④～⑥せんだいメディアテーク　③せんだい演劇工房10-BOX（テンボックス）　●①②④～⑥直接会場へ
問せんだいメディアテーク☎713・4483

知的障害のある方のフラワーアレンジメント教室

●日時＝2月22日㈯午前9時半～10時半、11時～正午　●会場＝福祉プラザ　●対象＝市内にお住まいで療育手帳をお持ちの15歳以上の方（在学中の方を除く）各10人〔抽選〕。付き添い可　●費用＝各1600円　申電話で1月31日までに仙台市知的障害者関係団体連絡協議会☎211・5030

知的障害のある方のクッキング教室

●日時＝2月23日㈷午前10時～午後1時　●会場＝太白区中央市民センター　●対象＝市内にお住まいで療育手帳をお持ちの15歳以上の方（在学中の方を除く）16人〔抽選〕。付き添い可　●費用＝1000円（付き添いの方は500円）　申電話で1月31日までに仙台市知的障害者関係団体連絡協議会☎211・5030

視覚に障害がある方のための職業講習

●日時＝1月25日㈯午前10時～午後4時　●会場＝障害者総合支援センター　●内容＝スクリーンリーダーを利用したパワーポイントの操作方法を学びます　●対象＝就労中または求職中の視覚障害のある方4人〔先着〕　申1月6日午前9時から電話で仙台市視覚障害者支援センター☎341・1728

視覚に障害がある方のパソコンサポーター養成講座

●日時＝1月23日㈭午前10時～午後4時　●会場＝障害者総合支援センター　●対象＝ボランティアとして活動可能な方10人〔先着〕　申1月6日午前9時から電話で仙台市視覚障害者支援センター☎341・1728

視覚障害者のための社会生活教室「電子決済活用講座」

●日時＝1月26日㈰午後2時～4時　●会場＝福祉プラザ　●対象＝市内にお住まいで視覚障害のある方10人〔抽選〕　申電話で1月21日までに仙台市視覚障害者福祉協会☎213・5811

在宅障害者スポーツ教室

日時	2/8㈯	1/30㈭
	10:00～12:00	
内容	ボッチャ	フライングディスク
会場	泉社会福祉センター	
対象	市内にお住まいで18歳以上の障害者手帳をお持ちの方 各7人〔抽選〕	

●付き添いの方の同行可。詳しくはお問い合わせください　申電話またはファクス（申込時の必要事項と参加希望日を記入）で1月23日までに泉障害者福祉センター☎372・8969、FAX372・7848

障害のある方のスポーツ教室

日時	2/9㈰	2/8㈯		1/11㈯	
	10:00～12:00	13:30～15:00	10:00～11:30	13:30～15:00	10:00～11:30
内容等	⑤スキー教室（チェアスキーは除く）	④車いすテニス教室	③車いすバスケットボール教室	②バスケットボール教室	①ツインバスケットボール教室
対象	市内にお住まいの①③④身体障害のある方各15人②知的障害のある方15人⑤障害のある方5人〔いずれも抽選〕				

●会場＝①～④宮城野体育館障害者アリーナ⑤みやぎ蔵王えぼしスキー場（刈田郡蔵王町遠刈田温泉）　●⑤リフト代実費　申電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で①②1月10日③～⑤2月5日までに仙台市障害者スポーツ協会☎236・8691、FAX236・8690、Eメールsdsa@pop21.odn.ne.jp

初級障害者スポーツ指導員養成講習会

●日時＝2月1日㈯・2日㈰・8日㈯（全3回）午前9時半～午後6時　●会場＝元気フィールド仙台　●対象＝市内にお住まいの18歳以上の方30人〔抽選〕　●費用＝3500円（テキスト代。このほか、資格取得のためには別途費用がかかります）　申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、仙台市障害者スポーツ協会で配布する申込書（ホームページhttp://www1.odn.ne.jp/sdsa/からもダウンロード可）で1月14日（必着）までに　問仙台市障害者スポーツ協会☎236・8690

せんだい豊齢ネットワークふれあい広場

●日時＝1月17日㈮午前10時～午後2時　●会場＝シルバーセンター　●内容＝小物や軽食の販売、スマートフォンの使い方の相談コーナー、ミニステージ等　問シルバーセンター☎215・3129

老人福祉センターの催し

市内にお住まいの60歳以上の方が対象です

■台原老人福祉センター☎233・3901、FAX233・4248

催し名	日時		定員	受付
シニアパドル体操教室	2/14㈮・28㈮、3/13㈮（全3回）	13:15～15:00	30人〔先着〕	1/7 10:00～

●内容＝しゃもじの形をした運動補助具を使用した体操
●持ち物＝飲み物・タオル・敷物　申電話で

■小鶴老人福祉センター☎・FAX236・4171

催し名	日時		定員	受付
こんな症状には要注意！一心臓病と血管病について	1/23㈭	13:30～15:00	20人〔先着〕	1/7 9:30～

申電話または直接施設へ

■高砂老人福祉センター☎259・7860、FAX259・7882

催し名	日時		定員	受付
ミニカフェ	1/21㈫	13:00～14:30	30人〔先着〕	直接会場へ

■沖野老人福祉センター☎282・0531、FAX282・0532

催し名	日時		定員	受付
障害理解サポーター養成研修	2/4㈫	13:30～15:00	30人〔先着〕	直接会場へ

■大野田老人福祉センター☎・FAX247・1005

催し名等	日時		定員	受付
いきいき美容室＆カフェ（簡単なマッサージ方法など）	1/23㈭	13:00～15:30	20人〔先着〕	1/7 9:30～

●費用＝550円　申電話または直接施設へ

■郡山老人福祉センター☎308・5332、FAX308・5334

催し名	日時		定員	受付
こおりやまカフェ	1/22㈬	13:30～15:00	30人〔先着〕	1/19 9:30～

申電話または直接施設へ

■泉中央老人福祉センター☎・FAX373・1285

催し名	日時		定員	受付
編み物体験初心者講座	2/3㈪・17㈪（全2回）	10:00～12:00	20人〔先着〕	1/7 9:30～

●持ち物＝かぎ針5号　●費用＝1,200円　申電話または直接施設へ

中途失聴・難聴の方の生活訓練

●日時＝2月9日㈰午前10時～正午　●会場＝福祉プラザ　●内容＝発声トレーニング（応用編）　●対象＝聴覚障害者とその家族、関係者　●要約筆記有り　申ファクスに申込時の必要事項を記入して1月31日までに仙台市障害者福祉協会☎266・0294、FAX266・0292

障害のある人と芸術文化活動に関する大見本市「きいて、みて、しって、見本市。」

●日時＝2月2日㈰～5日㈬午前10時～午後6時（2日は午後2時から、5日は午後4時まで）　●会場＝せんだいメディアテーク　●内容＝障害のある方と共に芸術文化活動を行う団体・事業所の紹介、作品展示等　●直接会場へ　問市民文化事業団☎727・1875

目の不自由な方と家族の交流会

●日時＝1月31日㈮午前10時～正午　●会場＝福祉プラザ　●内容＝中途視覚障害者の体験談　●対象＝視覚障害のある方やその家族　申電話で1月28日までに仙台市視覚障害者支援センター☎341・1728

スポーツ情報

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

申込方法＝a：電話で　b：直接窓口へ　c：費用を添えて直接窓口へ　d：往復はがきに申込時の必要事項を記入して施設へ郵送　e：はがき持参で直接施設へ　f：ホームページで

※対象年齢＝4歳児：平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ　5歳児：平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ

◆スポーツ教室

	施設名等	教室名（対象）	日時		定員	費用	受付	申込方法
宮城野区	弘進ゴム　アスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）☎256・2488	楽天スタジアムウオーキング（どなたでも）	2/9	15:30～16:30	50人〔先着〕	500円、未就学児無料	1/6 11:00～	a・b
若林区	若林体育館 ☎236・0011 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/wakabayashi/	スポーツスクール（㋐4・5歳児 ㋑小学生）	1/21～3/17（8回）	㋐17:10～18:00 ㋑18:10～19:00	各20人〔先着〕	各5,000円	1/9 14:00～	b・f
太白区	秋保体育館 ☎399・2757 〒982-0243 太白区秋保町長袋字上原21-3	テニス初中級（一般）	2/19～3/18、2/20～3/19（各5回）	10:00～12:00	各10人〔抽選〕	各6,500円	1/31（必着）	d・e
泉区	スポパーク松森 ☎375・5550	クロールを泳げるようになろう（小学生）	1/11～1/26の毎週土・日曜日（6回）	土曜日 14:30～15:30 日曜日 13:00～14:00	20人〔先着〕	3,300円	1/6 9:00～	a
	泉海洋センター ☎373・9561	小学生バドミントン教室（小学生）	1/25～3/14（8回）	9:30～11:30	30人〔先着〕	5,600円	1/8 10:00～	a
	根白石温水プール ☎376・5124	らくらく水中ウオーキング（一般）	2/4・18（2回）	11:10～12:00	25人〔先着〕	1,920円	1/7 10:00～	a・b
	七北田公園体育館 ☎375・9914	ベビーマッサージ教室（乳児と保護者）	2/7	10:00～11:00	17組〔先着〕	1組500円	1/31 10:00～	a・b
	北中山コミュニティグラウンド ☎348・2515	少人数で行う女性のヒーリング・ヨガ教室（一般女性）	2/10～3/23（各6回）	㋐10:00～11:00 ㋑11:15～12:15	各6人〔先着〕	各5,400円	1/20 10:00～	a・b
	シェルコムせんだい ☎218・5656 〒981-3124 泉区野村字新桂島前48 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/shellcom/	楽天スクールコーチによる親子野球教室（5歳児～小学3年生と保護者）	3/8	9:00～12:00	60組〔抽選〕	1組1,000円	2/16（必着）	d・f

◆男女混合バレーボール大会in泉

●日時＝2月16日㈰9:00～17:00　●会場＝泉総合運動場　●対象＝18歳以上の男女8人以上（男女各4人以上を含む）で構成されたチーム　●定員＝16チーム〔先着〕　●費用＝1チーム7,000円　申1月16日10:00から直接施設へ。ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/igm/からも申し込めます　申・問泉総合運動場☎372・1019

◆男女混合バレーボール大会in新田

●日時＝2月22日㈯9:00～18:00　●会場＝元気フィールド仙台　●対象＝18歳以上の男女6人以上（男女各3人以上を含む）で構成されたチーム　●定員＝8チーム〔先着〕　●費用＝1チーム6,000円　申元気フィールド仙台で配布する申込用紙（ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/genki/からもダウンロード可）で2月1日9:00から　問元気フィールド仙台☎231・1221

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ（https://www.spf-sendai.jp/）もご覧ください
●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションセンターせんだい（弘進ゴム アスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）内）宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで　※開設時間は9:00～19:00（1月4日㈯は17:00まで）

●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料（入館料が必要な施設あり）
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

歴史民俗資料館
〒983-0842宮城野区五輪1-3-7
☎295・3956、FAX257・6401

■特別展「堤焼と堤人形」
●期間＝4月12日(日)まで
■特別展関連イベント　展示解説
●日時＝1月19日(日)11:00～、14:00～
■季節展示「仙台の正月」
●期間＝1月5日(日)～2月2日(日)　●内容＝仙台独特の正月行事を写真やレプリカで紹介します
■紙芝居「おらいのお正月」
●日時＝1月13日(祝)11:00～、14:00～　●内容＝百束(ひゃくそく)たき子氏（作・語り）による紙芝居の上演

オーエンス泉岳自然ふれあい館
〒981-3225泉区福岡字岳山9-8
☎379・2151、FAX379・2152

①泉ケ岳幼児わくわくデイキャンプ・冬「雪遊びをしに雪山へゴー！」
●日時＝2月10日(月)・21日(金)・28日(金)9:00～12:00　●対象＝3歳以上の未就学児と保護者各20人〔抽選〕　●費用＝各1人500円
②泉ケ岳ファミリーアドベンチャー・冬「体験しよう！歩くスキーと雪山遊び」
●日時＝2月15日(土)9:30～16日(日)14:00（1泊2日）　●内容＝歩くスキー、そり遊びなど　●対象＝小・中学生と保護者100人〔抽選〕　●費用＝大人4,000円、小・中学生3,500円
③泉ケ岳スノーシューハイキング・初級編
●日時＝2月18日(火)・25日(火)9:00～14:00　●対象＝20歳以上のスノーシュー初心者の方各20人〔抽選〕　●費用＝各1,000円

申往復はがきに参加者全員の**申込時の必要事項**と年齢、性別、交通手段、①③は参加希望日、②は子どもの学年も記入して①③1月31日②1月15日（いずれも必着）までに

歴ネットイベント「仙台の伝統門松展示」

江戸時代に仙台城や仙台城下で飾られた伝統的な門松を、下記の会場（「仙台歴史ミュージアムネットワーク」参加施設）で展示しています。

会場	期間
瑞鳳殿	1月14日(火)まで
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設	1月16日(木)まで
地底の森ミュージアム、縄文の森広場	1月22日(水)まで
歴史民俗資料館	2月2日(日)まで
戦災復興記念館	2月9日(日)まで
仙台文学館	2月11日(祝)まで

●博物館は3月31日(火)まで休館中のため、門松展示は行いません　問歴ネット事務局（博物館内）☎225・3074

仙台文学館
〒981-0902青葉区北根2-7-1
☎271・3020、FAX271・3044

①特別展「井上ひさしの劇列車」
●期間＝4月5日(日)まで　●観覧料＝一般800円、高校生460円、小・中学生230円
②特別展関連企画　渡辺えり講演会「井上ひさしと劇作家協会」
●日時＝2月2日(日)16:00～17:00　●定員＝100人〔抽選〕　●特別展観覧券の半券が必要
③新春ロビー展「100万人の年賀状展」
●期間＝1月10日(金)～2月11日(祝)　●内容＝皆さんから寄せられた年賀状の展示
④小池光(ひかる)短歌講座
●日時＝(ア)2月1日(土)(イ)3月7日(土)13:30～15:40　●定員＝各90人〔抽選〕　●費用＝各1,000円

②④の申往復はがきに**申込時の必要事項**と④は参加希望日も記入して②1月17日④(ア)1月11日(イ)2月7日（いずれも必着）までに

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

八木山動物公園
〒982-0801太白区八木山本町1-43
☎229・0122、FAX229・3159

■どうぶつたくさんおはなしかい
●日時＝1月11日(土)13:00～13:30　●会場＝ビジターセンター　●内容＝「八木山おはなしやま」の皆さんによる動物の絵本の読み聞かせや紙芝居の上演
■うらがわたんけん隊
●日時＝3月8日(日)・15日(日)13:30～14:00　●内容＝「は虫類館」の裏側見学と飼育員によるお話　●定員＝各20人〔抽選〕　申往復はがきに参加者全員の**申込時の必要事項**と参加希望日を記入して2月10日（必着）までに

青葉の森緑地
〒980-0845青葉区荒巻字青葉260
☎263・2101、FAX263・2102

■冬のロングトレッキング
●日時＝1月13日(祝)10:00～15:00　●対象＝成人20人〔先着〕　●費用＝50円　申1月7日9:00から電話で
■お散歩自然観察会「冬のモチーフで紋切り遊び」
●日時＝1月18日(土)10:30～12:00　●内容＝森の散策と、雪や野鳥等をモチーフにした切り絵を作り、クリアファイルやポストカードにします　●定員＝15人〔先着〕　申1月10日9:00から電話で
■クラフトコーナー「冬のモチーフで紋切り遊び」
●日時＝1月19日(日)～2月9日(日)10:00～16:00　●内容＝雪の結晶や植物等をモチーフにした切り絵遊びができる工作体験

秋保大滝植物園
〒982-0244太白区秋保町馬場字大滝5
☎399・2761、FAX797・2645

■冬季特別開園
冬季休園中の園内を特別に開放します。
●日時＝1月26日(日)9:00～15:00　●暖かい服装で（長靴、かんじき、スノーシューの貸し出し有り）　●当日は入園無料　問野草園☎222・2324

太白山自然観察の森
〒982-0251太白区茂庭字生出森東36-63
☎244・6115、FAX244・6133

■野鳥のレストラン
●期間＝1月5日(日)～3月31日(火)　●内容＝餌台に集まる野鳥の観察ができます
■野生動物の暮らしを探ろう＆上映会
●日時＝1月25日(土)10:00～12:00　●内容＝野生動物の足跡などの痕跡の観察と、定点撮影した映像による生態の解説　●定員＝20人〔先着〕　申1月7日9:00から電話で
■ガイドウオーク「館長と森を歩こう」
●日時＝1月26日(日)10:00～11:30　●歩きやすい服装で
■レンジャーと歩くガイドウオーク「真冬の森の楽しみ」
●日時＝毎週日曜日10:00～11:30　●歩きやすい服装で

水の森公園キャンプ場
〒981-3121泉区上谷刈字堤下8
☎773・0496、FAX773・0559

■森の学習室「木工教室・小鳥の巣箱つくり」
●日時＝1月19日(日)10:00～12:00　●定員＝20人〔先着〕　●費用＝300円　申1月14日9:00から電話でみどり十字軍☎090・8257・9245　問仙台市公園緑地協会☎293・3583
■白鳥観察＆焚火(たきび)カフェ in水の森
●日時＝2月1日(土)8:30～11:00　●定員＝30人〔抽選〕　●費用＝500円　申往復はがきに参加者全員（1通につき4人まで）の**申込時の必要事項**と年齢を記入して1月13日（必着）までに仙台市公園緑地協会（〒983-0842宮城野区五輪1-3-35☎293・3583）

秋保ビジターセンター
〒982-0244太白区秋保町馬場字本小屋16-1
☎・FAX399・2324

■輪かんじきスノーハイキング
●日時＝1月19日(日)9:30～14:00　●定員＝10人〔先着〕　●費用＝500円　●持ち物＝輪かんじきまたはスノーシュー（貸し出し有り）　申1月9日10:00から電話で

●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料（入館料が必要な施設あり）
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

せんだい3.11メモリアル交流館
〒984-0032若林区荒井字沓形85-4
☎390・9022、FAX353・5710

■人と防災未来センター巡回パネル展「震災25年　振り返る　1995.1.17　阪神・淡路大震災」
●期間＝1月10日(金)～2月11日(祝)

■人と防災未来センタースタッフによるパネル展解説ツアー
●日時＝1月10日(金)11:00～11:30、14:00～14:30

■「3.11東日本大震災から学ぶ、陸前高田市での自然災害と防災写真展」とミニ語り部＆講演会
●期間＝1月11日(土)～1月26日(日)　●内容＝陸前高田市の東日本大震災前後や復興の様子、避難所生活等の写真展

内容	日時		定員	費用
ミニ語り部	1/11(土)・25(土)・26(日)	10:30～11:00、14:00～14:30	―	―
講演会「3.11東日本大震災から学ぶ避難所運営と防災について」	1/18(土)	13:30～14:30	50人〔先着〕	500円

■メモ館・冬の遊びと手仕事シリーズ「坊主めくりと『あらはまかるた』取り」
●日時＝1月12日(日)11:00～12:00　●定員＝20人〔先着〕

天文台
〒989-3123青葉区錦ケ丘9-29-32
☎391・1300、FAX391・1301

■プラネタリウム（投映時間は各回約45分）

投映日（休館日、2/1(土)・2(日)を除く）	番組／開始時刻			
	星空の時間	こどもの時間	星の旅―世界編	音楽の時間「山崎まさよし」
平日（1/6・7を除く）	14:30、16:00	―	―	―
土曜日	10:00、13:00、16:00	11:30	14:30	18:00
日曜日、祝日、1/6・7				―

●観覧料＝一般610円、高校生350円、小・中学生250円

■ナイトプラネタリウム（投映時間は25分）

番組名	投映日（各土曜日）	開始時刻	観覧料
いきもの目線―動物ぐるり！　超接近	1/11・18・25	19:40	一般500円、小学生～高校生200円

■移動天文台―ベガ号で星空ウオッチング（晴天時に実施）
●日時＝①1月9日(木)②1月10日(金)19:00～21:00　●会場＝①勾当台公園②七北田公園　●実施の有無については当日お問い合わせください

■ワークショップ「星空を立体的に見てみる」
●日時＝1月18日(土)12:20～12:40　●内容＝冬の星座をテーマに星々の距離を調べて、星座の立体模型を作り、展示します　●展示室観覧料が必要

■天文台まつり
●日時＝2月1日(土)・2日(日)9:00～21:30（2日は17:00まで）　●内容＝天体観望会、ものづくりワークショップ、プラネタリウム特別投映など　●当日は、展示室観覧料無料。プラネタリウムは1回200円（チケットは当日9:00から全回分販売）

地底の森ミュージアム
〒982-0012太白区長町南4-3-1
☎246・9153、FAX246・9158

■企画展「もりの風景2019」
●期間＝1月15日(水)～3月15日(日)　●内容＝昨年、地底の森ミュージアムで行われたイベントなどを紹介します

■考古学講座「空から調べる　地形と遺跡の関係」
●日時＝1月25日(土)13:30～15:30　●定員＝60人〔先着〕
●講師＝大阪市立大学大学院理学研究科准教授・原口強氏

■SMMAクロスイベント「きみも富沢博士！―みる・しる・さわる　かせきのひみつ」
●日時＝2月15日(土)・16日(日)13:00～15:00　●対象＝小学3年生以上の子どもと保護者各10組〔抽選〕　申往復はがきまたはファクス、Eメール（t-forest@coral.ocn.ne.jp）に参加者全員の申込時の必要事項と参加希望日を記入して2月2日までに

■たのしい地底の森教室

日時		内容
1/12(日)	13:30～14:30	ミュージアム・シアター「狩人登場！！」解説会
1/26(日)		やさしい展示解説会（手話通訳有り）

秋保・里センター
〒982-0241太白区秋保町湯元字寺田原40-7
☎304・9151、FAX304・9152

■日曜手づくり教室

日時		催し名	定員	費用
1/19	10:30～12:00、13:30～15:00	フェルトボールとビーズを使ったネックレスをつくろう	各10人〔先着〕	各1,600円
2/9		グラスアートでおひなさまをつくろう	各10人〔先着〕	各1,500円

申1月6日9:00から電話で

■新春手づくり教室

日時		催し名等	費用
1/13(祝)	10:00～12:00、13:00～15:00（受け付けは終了30分前まで）	仙台伝統凧（たこ）―スルメてんばたをつくろう（材料が無くなり次第終了）	各550円

■展示・イベント

日時		催し名
1/13(祝)まで	10:00～16:00（最終日は15:00まで）	なつかしいお正月遊び
1/6(月)～19(日)（1/16(木)を除く）	10:00～16:00（最終受け付けは15:30まで）	新春ピンポンコーナー
1/12(日)・26日(日)	10:30～11:30	秋保の民話語り
1/26(日)	14:00～14:45	ニューイヤー弦楽四重奏コンサート

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

七北田公園都市緑化ホール
〒981-3131泉区七北田字赤生津4
☎375・9911、FAX375・9912

■七北田公園で冬の野鳥をさがそう！
●日時＝1月18日(土)10:00～12:00　●定員＝20人〔先着〕
申1月7日9:00から電話で

■市民園芸講座

	日時		内容等	定員
①	1/11(土)	10:00～12:00	つるの鉢カバーづくり ●費用＝300円	20人〔先着〕
②	1/15(水)	10:30～11:30、13:30～14:30	クラフト体験「ドライフラワーボトル」 ●会場＝若林区役所1階	各10人〔先着〕
③	1/18(土)	13:30～15:00	クラフト教室「野鳥をよぶリース」 ●費用＝300円	20人〔先着〕
④	1/22(水)	10:30～12:00	土と肥料の基礎知識 ●会場＝広瀬文化センター	15人〔先着〕
⑤	1/25(土)	10:00～11:30、13:30～15:00	クラフト教室「バレンタインのハーバリウム」 ●費用＝各1,000円	各15人〔先着〕
⑥	1/26(日)	10:00～11:30	木立性バラの植え替えと剪定（せん）	30人〔先着〕
⑦	2/5(水)	10:30～11:30、13:30～14:30	クラフト教室「万華鏡づくり」 ●会場＝広瀬文化センター	各10人〔先着〕

申①③1月7日④～⑥1月15日⑦1月29日9:00から電話で

■緑の移動相談

日時		会場
1/15(水)	10:00～16:00	若林区役所1階
1/17(金)		太白区役所1階
1/22(水)、2/5(水)		広瀬文化センター2階
1/24(金)		宮城野区役所1階

●内容＝植物の育て方などについての相談

縄文の森広場
〒982-0815太白区山田上ノ台町10-1
☎307・5665、FAX743・6771

■展示「東北の縄文遺跡―秋田市上新城中学校遺跡」
●期間＝2月11日(祝)まで　●内容＝上新城中学校遺跡から出土した土器や石器、装飾品などを紹介します

■縄文講座「柵に囲まれた縄文集落を掘る―秋田市上新城中学校遺跡」
●日時＝1月19日(日)13:30～15:00　●定員＝80人〔先着〕

■縄文冬まつり
●日時＝2月9日(日)10:00～15:00　●内容＝コンサート、縄文風スープの試食体験（無くなり次第終了）など

大倉ふるさとセンター
〒989-3213青葉区大倉字若林14-2
☎391・2060、FAX391・2064

日時		内容等	対象
1/12(日)	10:00～12:00	小正月行事「団子さし」を体験しよう ●費用＝500円	20人〔先着〕
2/1(土)	10:00～14:00	古民家で昔遊びをしよう ●費用＝1,000円　●昼食付き	30人〔先着〕
2/2(日)	10:00～12:00	古民家で豆まきしよう ●費用＝1人500円	子どもと保護者20組〔先着〕
2/9(日)	10:00～15:00	親子で雪上大運動会 ●費用＝1人1,500円　●昼食付き	子どもと保護者20組〔先着〕

申1月6日10:00から電話で

スリーエム仙台市科学館
〒981-0903青葉区台原森林公園4-1
☎276・2201、FAX276・2204

①小企画展「昆虫標本展―日本の蝶（チョウ）のルーツを探る高橋雄一コレクション」
●期間＝1月22日(水)まで

②小企画展「ケミカルパズル＆ケミカルすごろく―化学物質と上手につきあおう！」
●期間＝1月25日(土)～3月22日(日)　●内容＝身近な化学物質について、パズルやすごろくを使って遊びながら学びます

③楽しい化学実験室「かためる・かたまる―なぜ豆乳は豆腐になるのか」
●日時＝2月15日(土)10:00～12:00　●対象＝小学3年生以上30人〔抽選〕（小学3・4年生は保護者同伴）

④大人の科学教室「VRゴーグル製作と3Dホログラム」
●日時＝2月23日(祝)10:00～12:00　●対象＝中学生以上10人程度〔抽選〕

③④の申往復はがきに申込時の必要事項と学生は学年も記入して③1月31日④2月7日（いずれも必着）までに

野草園
〒982-0843太白区茂ケ崎2-1-1
☎222・2324、FAX222・9155

■冬季特別開園
冬季休園中の園内を特別に開放します。
●日時＝1月12日(日)9:00～16:00　●当日は入園無料

■冬の野草園自然観察会「野鳥やリスに会えるかも」
●日時＝1月12日(日)10:00～11:30　●内容＝生き物たちが冬を過ごす様子を観察します　●定員＝20人〔先着〕
申1月6日午前9時から電話で

市民センターの催し
休館日:月曜日、祝休日の翌日（土・日曜日、祝休日を除く）

※このほかの催しは市民センター事業ガイドや、ホームページ（https://www.sendai-shimincenter.jp/）をご覧ください
連 連続で開催される講座

	センター名	講座名	内容	対象・定員	日時等	申込方法
青葉区	大沢市民センター ☎394・6891、FAX394・6439 〒989-3212 芋沢字要害65	大沢・川前地域交流ネットあがれ！　天旗（てんぱた）	凧（たこ）あげと交流会　※凧は持参	どなたでも	1/19(日) 10:00～13:00	不要 直接会場へ
宮城野区	榴ケ岡市民センター ☎299・5666、FAX299・5690 〒983-0842 五輪1-3-1	東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」ガイド養成講座	仙台駅東口の歴史や文化財等ガイドに必要な基礎知識を習得します	どなたでも・30人〔先着〕	1/18～2/8の毎週土曜日 13:30～15:30、2/15(土)10:00～12:00 連	1/7 10:00から電話または窓口で
	福室市民センター ☎786・3540、FAX388・6320 〒983-0005 福室5-9-36	だれでもサロンまざらいん―福室縁芸（えんげい）場コンサート	児童館有志の出し物、舞踊、パフォーマンスなど	どなたでも	1/18(土) 13:30～15:30	不要 直接会場へ

休日当番医

※年始は1/3㈮まで

電話案内
●おとな救急電話相談☎＃7119（プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは☎706･7119）（平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日・年始8:00～翌8:00）　●宮城県こども夜間安心コール☎＃8000（プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは☎212･9390）（毎日19:00～翌8:00）　●宮城県休日・夜間診療案内☎・FAX216･9960（24時間）　●耳や言葉の不自由な方の緊急ファクス119番 FAX119（局番なし）

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

●受診を希望する際は、事前に電話で症状などを詳しくお知らせください

受付時間	月日	内科	小児科		整形外科
日曜・祝休日・年始 9:00～16:00※	1/1㈷	◆の休日診療所等をご利用ください	**めときこどもクリニック** 青葉区国見ケ丘1-14-4 ☎278･1041	**たかやなぎこども医院** 若林区上飯田1-21-18 ☎286･8811	**庄子整形外科医院** 宮城野区幸町1-19-26 ☎271･3611
	1/2㈭		**てらさわ小児科** 青葉区中山2-26-20 ☎303･1515	**いのうえ小児科クリニック** 宮城野区福室2-6-24 ☎254･1101	**たかもり整形外科** 泉区野村字筒岫屋敷18-1 ☎342･5623
	1/3㈮		**あやし小児科医院** 青葉区愛子中央6-2-17-3F ☎392･1881	**柳生吉田こどもクリニック** 太白区柳生字田中8-8 ☎306･0133	**とよま整形外科クリニック** 青葉区五橋1-6-6 ☎222･4561
※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、お越しください	1/5㈰	**柴崎内科小児科医院** 青葉区八幡4-2-11 ☎271･7575	**木町小児科医院** 青葉区柏木3-1-43 ☎273･3505	**あべこども・アレルギークリニック** 若林区なないろの里1-15-15 ☎349･5486	**大竹整形外科医院** 青葉区小松島4-14-10 ☎275･4151
	1/12㈰	**荒巻なべ胃腸科・内科クリニック** 青葉区荒巻本沢3-1-7 ☎719･6071	**泉七北田こどもの杜クリニック** 泉区七北田字東裏27-2 ☎344･6315	**キッズクリニック田子** 宮城野区田子西1-10-9 ☎290･9377	**松田病院** 泉区実沢字立田屋敷17-1 ☎378･5666
※各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣での迷惑駐車とならないようお願いします	1/13㈷	**中村クリニック** 青葉区中央2-2-5-6F ☎212･3615	**りきおこどもクリニック** 青葉区落合6-10-1 ☎797･4288	**せきこどもクリニック** 宮城野区福室5-9-40 ☎388･8864	**泉整形外科病院** 泉区上谷刈字丸山6-1 ☎373･7377
	1/19㈰	**会川クリニック内科呼吸器科** 青葉区北山1-4-12 ☎234･5927	**さくやま小児科クリニック** 青葉区南吉成4-13-2 ☎279･9161	**宮林こどもクリニック** 宮城野区岩切字今市東18-2 ☎255･2555	**はんだ整形外科クリニック** 泉区実沢字広畑80-1 ☎376･6868
	1/26㈰	**矢野内科クリニック** 青葉区中山台2-26-14 ☎279･6551	**かわむらこどもクリニック** 青葉区高松1-16-1 ☎271･5255	**はなクリニック** 若林区荒井2-18-11 ☎288･8777	**くにみ整形外科クリニック** 青葉区国見4-2-7 ☎274･0923
	2/2㈰	**海瀬内科クリニック** 青葉区木町通1-6-32-2F ☎723･5155	**師小児科医院** 青葉区中央2-10-17-2F ☎222･6247	**かやば小児科医院** 若林区中倉1-11-3 ☎237･0081	**かめやま整形外科リハビリテーションクリニック** 太白区富沢南1-23-7 ☎304･0765

医療機関名・所在地	診療科	平日	土曜	日曜・祝休日・年始	電話
◆急患センター (若林区舟丁64-12)	内科	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎266･6561
	外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	
	整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科	—	—	9:45～12:00、13:15～17:00	
◆北部急患診療所 (青葉区堤町1-1-2（エムズ北仙台2F))	内科・外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	☎301･6611
	小児科（内科系疾患のみ）	㈮のみ 19:15～23:00			
夜間休日こども急病診療所 (太白区あすと長町1-1-1（市立病院併設))	小児科（内科系疾患のみ）	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎247･7035
◆広南休日内科小児科診療所　※広南病院とは別です (太白区長町5-9-13（高齢者向け住宅2F))	内科・小児科	—	—	8:30～12:00、14:00～17:00	☎248･5858
◆泉地区休日診療所 (泉区泉中央2-24-1(仙台銀行ホール イズミティ21北側))	内科・小児科	—	—	9:00～12:00、13:30～16:00	☎373･9197
仙台歯科医師会　在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 (青葉区五橋2-12-2（福祉プラザ12F))	歯科	—	19:00～22:30	10:00～11:30、13:00～15:30、19:00～22:30 ※1/1㈷～1/3㈮の19:00～22:30は休診	☎261･7345

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院

※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります

診療時間
平日
18:00～翌8:00
土・日曜日、祝休日、年始
8:00～翌8:00

診療日	診療科	医療機関名・所在地	電話
毎日	内科・外科	◆仙台オープン病院（宮城野区鶴ケ谷5-22-1）	☎252･0100
	内科・外科系	◆仙台徳洲会病院（泉区七北田字駕籠沢15）	☎372･1110
	内科・外科系	◆東北労災病院（青葉区台原4-3-21）	☎275･1111
	内科・外科系	◆東北医科薬科大学病院（宮城野区福室1-12-1）	☎259･1221
1/13㈷・27㈪	整形外科	東北公済病院（青葉区国分町2-3-11）	☎227･2211
火曜日	外科・整形外科	仙台赤十字病院（太白区八木山本町2-43-3）	☎243･1111
水曜日	外科・整形外科	伊藤病院（青葉区二日町8-8）	☎222･8688
1/9㈭	外科	JCHO（ジェイコー）仙台病院（青葉区堤町3-16-1）	☎275･3111
1/23㈭	整形外科		
金・土・日曜日	外科・整形外科	中嶋病院（宮城野区大梶15-27）	☎291･5191

古今東西 郡ぐんぐん郡 行きます！

郡市長がさまざまな現場を訪問し市民の皆さまの活動の様子などをお伝えします

第22回　ふるさとの杜再生プロジェクト編

東部地域のみどりの再生に取り組む「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」が実施する植樹会に参加し、お話を伺いました。

▲昨年11月に宮城野区岡田で実施した植樹会。約3,000本の苗木を植えました

木を植え、30年かけて育てる

東部沿岸地域に広がっていた、防風・防砂林や屋敷林・居久根（いぐね）などの風景。東日本大震災の津波により、これら一帯のみどりは大きく失われました。市民の手でみどり豊かな景観を取り戻し、震災の教訓や復興の記録を伝承していくため、平成25年にスタートしたのが「ふるさとの杜再生プロジェクト」です。その後、平成27年に緑の活動団体、町内会、企業、行政等により連絡会議を立ち上げ、これまでに10回の植樹会を実施し、延べ2800人が参加しています。

連絡会議会長の佐藤修（おさむ）さんは、「このプロジェクトは、木を植え、30年かけて育てる息の長い活動」と話されます。平成28年からは、除草や枯れた苗木の補植を行う育樹会も実施。「親子で参加される方も多く、心強く感じます。その子どもたちが30年後に自分の子どもをここに連れてきてほしいという思いで、一年一年活動しています」と、思いを語ってくださいました。

みどりが人と人とをつなぐ

連絡会議の参加団体では、さまざまな特色ある取り組みを行っています。南蒲生町内会では、居久根の保全・再生や県外の高校生の研修受け入れなどを実施。芳賀正（ただし）さんは、「長い期間取り組んでいくため、一人でも多くの方に参加してもらい、輪を広げていきたい」と話してくださいます。「広く市民に豊かな自然に親しんでもらい、地域の魅力を知ってほしい」と、新浜町内会の遠藤源一郎さん。同町内会では、海岸公園に面した貞山運河を舟で渡るなど、ユニークなイベントを開催しています。株式会社藤崎は、創業200周年を記念した植樹会を昨年6月に開催。同社の泉田朝一郎（ともいちろう）さんは「地域に根差した企業として、市民の皆さんと共に活動を続けていきたい」と話してくださいます。NPO法人冒険あそび場―せんだい・みやぎネットワークは、七郷小学校と連携して被災した沿岸部から採取した実生（みしょう）苗を育て、海岸公園冒険広場内に植樹しました。「大きくなったみどりを見た地域の方がかつてのふるさとの姿を感じられるよう、力を尽くしたい」と、同NPO法人の副代表理事を務める髙橋悦子さん。

「みどり」をキーワードに人と人がつながり、集う。皆さんの力が掛け合わされ、地域コミュニティーの形成につながっていく取り組みなのだと実感しました。

ふるさとの杜を受け継ぐ

震災で失われたみどりが、たくさんの人の手によりつくられ、時間をかけながら大切に育てられています。30年もの間活動を続けていくことは決して容易ではありませんが、佐藤会長の「30年後には、30年分の年輪が確実に刻まれる」という力強い言葉が心に響きます。市民一人一人の心の風景、「ふるさとの杜」を後世に受け継いでいくために、皆さんと共に一歩一歩確実に進んでまいります。

団体紹介

仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議

平成27年発足。植樹・育樹会の企画や地域の自然を活用した催し、震災の伝承などに取り組む／【Facebook】https://www.facebook.com/sendaifurumori/

佐藤修会長

遠藤源一郎さん

髙橋悦子さん

泉田朝一郎さん

芳賀正さん

［発行］仙台市総務局広報課　☎022・214・1150　FAX022・211・1921
〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1　som001020@city.sendai.jp